793 頁

整理番号

0265

00759

令和 3年度 評価完了 進捗区分

所属長名

令和 4年 9月15日

評価年度 所属

1303

都市計画部都市計画課

都市景観形成推進事業

松邨 友則 記入者 中村 貴子

事務事業番号 【基本情報】

【本本月刊】											
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画										
基本方針	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り										
基本政策	007 悠久の歴史と文化を大切にし、次代に継承します										
施策	018 古都にふさわしい景観づくり										
取組の方向性	001 次代に引き継ぐ景観	001 次代に引き継ぐ景観づくり									
事務事業	001 都市景観形成推進										
新規継続区分	継続										
運営方法	直営										
評価区分	対象	主な取組区分	対象								
根拠法令等	景観法・古都保存法・都市計	画法(風致地区	· 等	-							
事業概要	(事業概要) 古都大津にふさわしい景観づに景観審議会を開催し、そのため、景観絵画展を開催し、 令和3年度からは、第2次大)意見を景観施策 入賞作品展を行	に反映している。また、 うとともにブックカバーを	と好な景観形成に 市内書店にて配	対する市民意識を高める						
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 人口減少による社会情勢の変化してきている。 (見直しや改善等の経過) 平成23年度一部地域で新た観計画改定に向けた基礎調査	な高度規制を実	施。平成30年度「都心景	景観路」を景観計	画に追加。令和3年度景						

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	豊かな自然的景観・風格ある歴史的景観及び自然・歴史と調和した都市景観
目的(何のために)	良好な景観の保全と新たな都市景観の創造を図るため
手段(どのようなやり方で) 	市民向けの景観絵画展による良好な景観形成意識を醸成するとともに、景観法や古都保存法等の法令に基づく規制誘導により古都大津の美しく風格ある景観づくりを推進する
成果(どのような 状能にするのか)	古都大津にふさわしい風格ある景観が実現されている

【コスト】 (単位:千円)

【コヘト】							(単位:十円)
	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト	15, 220	23, 405	30, 332	34, 302	24, 710	20, 212	20, 212
事業費	1, 866	6, 354	11, 861	15, 831	6, 239	1, 741	1, 741
国庫支出金	0	2, 386	5, 088	7, 074	2, 278	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	1, 866	3, 968	6, 773	8, 757	3, 961	1, 741	1, 741
人件費計	13, 354	17, 051	18, 471	18, 471	18, 471	18, 471	18, 471
事務・技術(人)	1. 55	2. 05	2. 15	2. 15	2. 15	2. 15	2. 15
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
会計年度任用(人)	0. 21	0. 21	0. 41	0. 41	0. 41	0. 41	0. 41
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0265

評価年度 令和 3年度

令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1303 都市計画部都市計画課 事務事業番号 00759 都市景観形成推進事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-40-20-05-31-00-01-00	都市景観形成推進事業費	都市計画部都市計画課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)景観計画区域内 行為届出又は事前協議	件	200.00	200. 00	200. 00	200. 00	200. 00	200. 00	200. 00
円 点面山 スは事前協議 件数	17	219. 00	239. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動)市民啓発事業等 の開催数		2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00
0万用性奴	Ш	2. 00	2. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動)景観絵画展への 作品出展数	点	300.00	300.00	700. 00	700. 00	700. 00	700. 00	700. 00
	灬	556.00	817. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)適合通知率	%	90.00	90. 00	90. 00	90. 00	90. 00	90. 00	90. 00
	70	100.00	100.00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
【定性評価】								
評価項目		評価の観点			基準			評価

	定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
			D	妥当ではない	<i>,</i> ,
	評価理由	法令や条例に基づく規制語	秀導やi	市民啓発は市が担う必要がある。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	\boldsymbol{A}
			D	上がっていない	
	評価理由	良好な景観形成が推進でき	きている	3.	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
			D	効率的でない	
	評価理由	景観計画であるべき景観像	象を明る	雀にして規制誘導や啓発を実施	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	
	評価理由	景観づくりにおいて長期的	りな事業	業の継続は有効である。	
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価
計画どおり事業を進めることが適当
事業の方向性
拡大
法令に基づく適正な規制誘導及び効果的な啓発事業を継続実施し、良好な景観の形成及び保全を推進する。
また、平成18年に策定した大津市景観計画は、策定後15年が経過しているため、令和4年度から令和6年度までの3ヵ年をかけて、第2次大津市景観計画を策定する。第2次大津市景観計画策定にあたっては、社会情所属コメント
所属コメント
(400文字)
形成を目的としたびわこ東海道景観基本計画や、歴史まちづくり法に基づく大津市歴史的風致維持向上計画を反映していく。

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	拡大
			•
	良好な景観は、長期的な取り組みによっ 取り組み、自然、歴史及び文化が調和した		
	また、平成18年に策定した大津市景観	計画は、策定後15年が経過	しているため、令和4年度から令和6年
部局コメント	度までの3ヵ年をかけて、第2次大津市景	観計画を策定する。第2次大	津市景観計画策定にあたっては、社会情
(400文字)	勢の変化や景観に対する市民意識等を踏ま	えるとともに、令和2年度に	策定した、草津市と連携し広域的な景観
	形成を目的としたびわこ東海道景観基本計	画や、歴史まちづくり法に基	づく大津市歴史的風致維持向上計画を反
	映していく。		

事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了 1303 都市計画部都市計画課 所属

総合計画 03

大津市総合計画 第2期実行計画 都市景観形成推進事業 00759 F段·日標値 下段·軍績値

事務事業番号 00759	都市景	景観形成推進事業				A = 0 = +	上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動)景観計画区域内	単位 件	<u>令和 2年度</u> 200.00	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u>令和 6年度</u> 200.00	令和 7年度 200.00	令和 8年度 200.00
行為届出又は事前協議 件数	¹ 指標説明	219.00	239. 00	<u>0.00</u> 行為の届出又は事	0.00	0. 00	0.00	0.00
	1日1水山, 57							
(活動)市民啓発事業等 の開催数	回	2. 00 2. 00	2. 00 2. 00	2. 00 0. 00	2. 00 0. 00	2. 00 0. 00	2. 00 0. 00	2. 00 0. 00
	指標説明	市民啓発事業等	の開催数(絵画原	展の表彰式1回、	展覧会1回)			
(活動)景観絵画展への 作品出展数	点	300.00 556.00	300.00 817.00	700. 00 0. 00	700. 00 0. 00	700. 00 0. 00	700. 00 0. 00	700. 00 0. 00
TF帕山展教	指標説明	市民啓発事業で			0.00	0.00	0.00	0.00
(成果)適合通知率	%	90.00	90.00	90.00	90. 00	90. 00	90.00	90.00
	指標説明	100.00 暑組計画の指道	100.00 の結里 済会通4	0.00 印を行った届出件	0.00	0. 00	0.00	0.00
	10 12 12 12 13	泉凱山區の沿等	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		双に対する61日			
							<u> </u>	
			Ī	ı	1			
					ļ		ļ	
				Ī			I	
				1	1			
					ļ			
				1	1			
			=	-	.			
				<u> </u>				
-				Ī			I	
			1		,			
				<u> </u>				
				i		1		
IP27P050			· 			 _		

評価完了

796 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0266

所属

評価年度 令和 3年度

進捗区分

1303 都市計画部都市計画課 01879 事務事業番号 都市計画施策調整事業 所属長名 松邨 友則 記入者 北村 裕樹

【基本情報】 総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 基本方針 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります 003 基本政策 010 コンパクトで質の高い持続可能なまちにします 施策 025 都心エリアの再生と地域形成 取組の方向性 002 コンパクトな都市構造の構築 都市計画施策調整事業 事務事業 003 新規継続区分 継続 運営方法 直営 評価区分 対象 主な取組区分 対象 根拠法令等 都市計画法 (事業概要) 誰もが安全・安心・快適に住み続けられるコンパクトナネットワークのまちづくりを推進していくため、地域拠 点・生活拠点の設定をはじめ、拠点に必要な都市機能の明確化、魅力あふれる都心エリアの充実、交通ネットワ ークの再構築、湖西台地区の土地利用に向けた調査、検討に取り組む。 事業概要 (事業を取りまく社会環境) 人口の急激な減少と高齢化を背景として、高齢者や子育て世代にとって、安心できる健康で快適な生活環境を実 現すること、財政面及び経済面において持続可能な都市経営を可能とすることが必要となっている。 事業を取りまく社会 (見直しや改善等の経過) 環境とこれまでの見直し 平成26から28年度までは大津市都市計画マスタープランを策定、平成29から令和2年度まではコンパクト な都市構造へと誘導する立地適正化計画を策定し、令和3年度以降は、立地適正化計画に整合した都市計画道路 網の見直しをおこなっている。 【事業分析】

対象(何又は誰を)	大津市全域を
目的(何のために)	少子高齢化や人口減少社会においても安心、快適に住み続けられるまちづくりのために
手段(どのようなやり方で)	都市計画マスタープランにおける将来都市構造の基本的な考え方に基づく取組を推進することで
成果(どのような	コンパクトで質の高い持続可能な都市構造を構築する
状態にするのか) 	

【コスト】							(単位:千円)
	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
ータルコスト	30, 718	11, 012	16, 725	22, 665	32, 665	12, 665	12, 66
事業費	20, 058	1, 012	5, 125	11, 065	21, 065	1, 065	1, 06
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	(
県支出金	0	0	0	0	0	0	(
地方債	0	0	0	0	0	0	(
その他	0	0	0	0	0	0	(
一般財源	20, 058	1, 012	5, 125		21, 065	1, 065	1, 06
人件費計	10, 660	10, 000	11, 600	11, 600	11, 600	11, 600	11, 600
事務・技術(人)	1.30	1. 25	1. 45	1. 45	1. 45	1. 45	1. 4
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 0
会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 0
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 0
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
その他経費	0	0	0	0	0	0	(

整理番号 0266

評価年度 令和 3年度

進捗区分 評価完了 1303 都市計画部都市計画課 都市計画施策調整事業

事務事業番号 01879 【関連予算情報】

所属

【判理了异用報】		
予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-40-20-05-06-00-17-00	都市計画施策調整事業費	都市計画部都市計画課

01-40-20-05-06-00-	17-00	都市計	市計画施策調整事業費都市計画部都市計画課									
【定量評価】								ļ.		上段:目標	漂値	下段:実績値
指標名	単	位	令和 2年度	令和	和 3年度		令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		令和 8年度
(活動)学識経験者を含			0.00		3.	00	0.00	0.00	0.00	0.	.00	0. 0
む検討会議数	回		0.00		2	00	0.00	0.00	0.00	٥	00	0. 0
(成果) D I D地区内の	+					_					_	
人口密度	人/K	m²	0.00		7, 050.		6, 770. 00					0. 0
			0.00		6, 770.	00	0. 00	0. 00	0. 00	0.	.00	0. 0
	+					+					+	
【定性評価】 評価項目			証価の組占					基準				評価
妥当性		宝	評価の観点 施主体又は手段は	-	Α	並吊.	 である	- 基华				<u>市干1Ш</u>
		当		~~			<u> </u>					Λ
1					С	あま	り妥当ではない	١				\boldsymbol{A}
=T /T TD -L		±		, & _			ではない					
評価理由 有効性			市計画法に基づき 業分析の「成果」				施朿調整事業↑ っている	じめる。				
有		-	来ガ析の「成来」 記載の成果は上か				<u>」といる</u> 上がっている					
2			いるか				り上がっていな	にい				\Box
							っていない					
評価理由			地適正化計画を第					生上げている。				
効率性		1 -	業手法は効率的て か	<i>:</i> Ø		A 効率的である B やや効率的である						Λ
3			,,				<u> </u>	١				A
				D 効率的でない								<i>,</i> ,
評価理由			市計画審議会や有									
施策への貢献度			策目標の達成に貢 ているか	東南大	A 貢献している B やや貢献している							Λ
4		٦	C 0 - 0 /3 ·				り貢献している	にい				\boldsymbol{A}
				D 貢献していない								<i>,</i> ,
評価理由		П	ンパクトな都市構	造の村	構築に貢	献し	ている。					
												
評価理由												
【所属評価結果】 総合評価] ≞±1.	画どおり事業を進	と	ニレが海	i Ч	事業の方向	台性	現状維持			
松口 計 Щ			凹てのり事未でに	י פינאם	_ C 70.10	!=	事業の方に	비표	5亿1人业1寸			
			大津市都市計画マ	スタ-	ープラン	や立	地適正化計画に	こ基づき、「コン	パクト+ネット	ワークによる	まち	づくり」
		1 7	推進するため、人	、口推記	汁に整合	した	交通需要予測、	土地利用との整	合性等を勘案し	た都市計画道	路網	の見直し
所属コメント			引き続き行う。 また、大津市都市	=+ imi =	772-		これというなかい	第正ル計画につい	て 今和5年度	け 部 海 レ 検 転	t .	今和 6 年
が属コクフト (400文字)			また、八年川郁川 は必要に応じて中				ノのよび立地に	9年化計画に 20	て、中和5千及	は計画と快証	€,	T 41 O 4
(湖西台地区につい				地利用に向けた	≿調査、検討を行	·う。			
/ 如 巴 証 /正 / + 田 N												
【部局評価結果】 総合評価		<u></u>	画どおり事業を進	める:	ことが渡	i当	事業の方向	 句性	現状維持			
400 H D I IM			山このノデ木で足	= ~> .0 .	_ C // / / / / / / / / / / / / / / / / /	_	サネッカリ	- A 1-T-	シピ DV 小田 1寸			
			少子高齢化や人口									
			ンに位置付けられ									
部局コメント			令和3年度から取 道路の必要性や実		_							
前局コメント (400文字)			^{遺路の必安性やま} クコメントを踏ま				ではいい 四角球で	スペクチリ担俗権	元旦しに計り調	正女職なこの	1找 市冊	-1129
/		1		1.	0	•						

事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分 1303 都市計画部都市計画課 所属

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

評価完了

総合計画 03 事務事業番号 01879		D総合計画 第24. 十画施策調整事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(沽動)字職経験者を含 む検討会議数	回	0. 00 0. 00	3. 00 2. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00
	指標説明			こ行う学識経験者	を含む検討会議論	数。		
(成果) DID地区内の	人/K ㎡	0.00	7, 050. 00 6, 770. 00	6, 770. 00	6, 770. 00	6, 770. 00	6, 770. 00	0.00
人口密度	カノ K m 指標説明	0.00	6,770.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
	1111示武功	市和3年及(国	劳調宜笠年 及)0	DD I D地区内の	人口密度を基準の	とりる。 (市和 /	年段に見回し)	
			I	1	I		<u> </u>	
			ļ	ļ	ļ		!	
			1	1	1		<u> </u>	
			ļ	ļ	1		<u>, </u>	
			1		I			
			!	ļ	!			
			1	1	1		<u> </u>	
				ļ			ļ	
			I	1	I		<u> </u>	
				<u> </u>			<u> </u>	
			1		1			
			ļ	<u> </u>	l		<u> </u>	
			1	<u> </u>	1		<u> </u>	
			ļ	<u> </u>	l		<u> </u>	
			1		I			
			<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	
			I	ı	1			
P27P050		!						

799 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0267

評価年度 令和 3年度

令和 3年度 1303

01900

進捗区分 評価完了 都市計画部都市計画課 都市景観施策促進事業 所属長名松邨 友則記入者中村 貴子

事務事業番号 【基本情報】

所属

基本·信報 】	1										
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画										
基本方針	002 自然、歴史、文	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り									
基本政策	007 悠久の歴史とな										
施策	018 古都にふさわし	018 古都にふさわしい景観づくり									
取組の方向性	001 次代に引き継く	001 次代に引き継ぐ景観づくり									
事務事業	002 都市景観施策促	002 都市景観施策促進事業									
+c+0 (b) (c+ c= 1)	Land 40th			Г							
新規継続区分	継続										
運営方法	直営										
評価区分	対象	主な取組区分	対象								
根拠法令等	景観法、古都大津の風格	ある景観をつくる基	本条例								
事業概要		ある景観の創造を図	る。また、景観ア		東海道でつながる広域的景観の 3景観まちづくり相談会を実施						
事業を取りまく社会環境とこれまでの見直し	化してきている。 (見直しや改善等の経過) 大津市と草津市は、広域 、景観法第15条に基づ	の変化や太陽光発電 的な観点から良好な き設置したびわこ東 計画」を策定した。	景観を保全し、景 海道景観協議会に	∄観を活かした魅力は おいて、令和2年ほ	景観行政を取り巻く環境が変 あるまちづくりを推進するため 度に景観形成の方向性を示した 皆が実施する景観づくりを支援						

	y oxemy 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1
【事業分析】	
対象(何又は誰を)	本市の地域性豊かなまちなみや、自然的・歴史的環境と調和したまちなみ景観
	却
目的(何のために)	県都としての都市機能と、古都としての景観保全とが調和したまちづくり促進のため
手段(どのようなやり方で)	びわこ大津草津景観推進協議会やびわこ東海道景観協議会など、草津市との景観連携の取組みや、学識経験者に
	よる景観アドバイス制度を実施することで
	or of the state of
-t=/!:a.l.>.t	+ 40 L 3 L 1 L 1 C B 40 L 7 B 40 L 7 B 40 L 7 B
成果(どのような	古都大津にふさわしい風格ある景観が実現される
┃ 状態にするのか)	

【コスト】 (単位:千円)

L -								(単位:十几)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	-タルコスト	14, 671	19, 125	18, 270	18, 270	18, 270	18, 510	18, 510
ΙF	事業費	1, 060	575	850	850	850	1, 090	1, 090
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1, 060	575	850	850	850	1, 090	1, 090
ΙŒ	人件費計	13, 611	18, 550	17, 420	17, 420	17, 420	17, 420	17, 420
	事務・技術(人)	1. 60	2. 28	2. 10	2. 10	2. 10	2. 10	2. 10
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
	会計年度任用(人)	0. 16	0. 10	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
F	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0267

評価年度 令和 3年度

〕3年度 進捗区分 評価完了

 所属
 1303
 都市計画部都市計画課

 事務事業番号
 01900
 都市景観施策促進事業

【関連予算情報】

			了并从两位你
01-40-	-20-05-31-00-03-00	都市景観施策促進事業費	都市計画部都市計画課

【定量評価】	•				•		上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)草津市との連 携会議開催数	0	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00
	비	6. 00	5. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動)市民又は事業 者への景観づくり支援		2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	5. 00	5. 00
有への京観づくり又振	回	2. 00	3. 00	0.00	0. 00	0.00	0. 00	0.00
(活動)地域との協議	0	3. 00	3. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
数	Ш	6. 00	0.00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)地区計画・景	tsh t=t	2. 00	2. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
観協定等の計画を進める地域数	地域	2. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0.00	0. 00

_[定性評価】				
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
			D	妥当ではない	<i>,</i> ,
	評価理由	市民、事業者、学識経験者		様々な意見を取り入れ実施している	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ		やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	\boldsymbol{A}
			D	上がっていない	<i>,</i> ,
	評価理由	良好な景観の保全や広域的	勺景観用	形成が推進できている アル	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	Λ
3			С	あまり効率的でない	\boldsymbol{A}
				効率的でない	
	評価理由	限られた予算の中で市民や	き事業を	者と協力し事業を推進している。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	<i>,</i> ,
	評価理由	古都大津にふさわしい景観	見を創り	り、育てることができている。	
1					
1					
	評価理由				

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
	琵琶湖をはさんで互いに眺望しあう「見	.る」「見られる」関係にある	草津市と連携し、広域的な観点からの景
	観施策を推進する。		
	また、景観アドバイス制度により、市民	や事業者が実施する景観づく	りを支援し、古都大津にふさわしい新た
部局コメント	な景観を創造していく。		
(400文字)			
(100)(1)			

事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了 1303 都市計画部都市計画課 所属

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 都市景観施策促進事業 上段:目標值 下段:実績値 01900

事務事業番号 01900		景観施策促進事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名 (活動) 草津市との連	単位	令和 2年度 3.00	令和 3年度 3.00	令和 4年度 3.00	<u> </u>	<u>令和 6年度</u> 3.00	令和 7年度 3.00	<u>令和 8年度</u> 3.00
携会議開催数	回	6. 00	5. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	びわこ大津草津	景観推進協議会、	びわこ東海道景	観協議会の開催	数		
(活動) 市民又は事業	回	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	2. 00	5. 00	5.00
者への景観づくり支援 数	指標説明	2.00	3.00 制度による暑観:	┃ 0.00 まちづくり相談会	0.00	0.00	0.00	0.00
	10 12/12/0-21							
(活動)地域との協議 数	回	3. 00 6. 00	3. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00
	指標説明	景観づくり重点	推進地区での地域				ていなかったため	
(成果)地区計画・景	地域	度より上2つの 2.00	2. 00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
観協定等の計画を進め る地域数	指標説明	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	<u>0.00</u>	0.00
る地域数	1日1ホロル・クフ	令和3年度より	及び京観励定の 上2つの指標に利	が指导の計画を進 多行)	この の 地域数 (争)	そ似安に即した指	ははいなっているん	1.0121200
			•	•	•			
				Ι	1		Г	
			•	•	•			
				Ī	1		Г	
			•	•	•			
				I			П	
			•	•	•			
				I			Г	
				•				
				I			Г	
			_					
			•	•	•			
				Ι			Г	
			.					
				•				
				I			П	
				<u> </u>				
			T	_		,		
				•				
				<u> </u>				
IP27P050	-				<u> </u>			

802 頁 令和 4年 9月15日

整理番号

0268

令和 3年度

進捗区分 都市計画部都市魅力づくり推進課 1314 00693 都市再生拠点施設管理運営事業

所属長名 中井 英紀 記入者 浜本 悟史

事務事業番号 【基本情報】

評価年度

所属

総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画										
基本方針	003 安心、快適に位	003 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります									
基本政策	010 コンパクトで賃	010 コンパクトで質の高い持続可能なまちにします									
施策	025 都心エリアの	025 都心エリアの再生と地域形成									
取組の方向性	001 都心エリアのに	001 都心エリアのにぎわい創出									
事務事業	002 都市再生拠点放	002 都市再生拠点施設管理運営事業									
新規継続区分	継続										
運営方法	その他										
評価区分	対象	主な取組区分	対象外								
根拠法令等											
事業概要	出す拠点施設として管理	型運営している。	康の拠点施設として、	まち家オフィス結に	は、新たなつながりを生み						
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	ス結は、まち家を活用し (見直しや改善等の経過 まち家オフィス結は令和	s動・子育て支援・健 ,たオフィスモデルと 動)]元年5月にまち家を	して令和元年5月に開 活用したオフィスモラ	開設した。 デルとして開設し、新	ューアルし、まち家オフィ 新たなつながりを生み出す 昨の一部を旧大津公会堂に						

対象(何又は誰を)	明日都浜大津及びまち家オフィス結を
目的(何のために)	都心エリア周辺の活力あるまちづくりを目的に
手段(どのようなやり方で)	市民交流、子育て支援、健康施設(明日都浜大津)及び地域交流スペース(まち家オフィス結)として利活用し

成果(どのような 状態にするのか)

【事業分析】

人と情報が活発に交流する施設とする

【コスト】 (単位:千円)

							(+ 1 · 1 1)
	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
ータルコスト	217, 318	211, 373	214, 565	223, 600	206, 957	217, 830	210, 87
事業費	208, 485	204, 443	208, 035	217, 070	200, 427	211, 300	204, 34
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	0	0	
その他	19, 049	19, 500	19, 441	19, 295	19, 295	19, 295	19, 29
一般財源	189, 436	184, 943	188, 594	197, 775	181, 132	192, 005	185, 04
人件費計	8, 833	6, 930	6, 530	6, 530	6, 530	6, 530	6, 5
事務・技術(人)	0.89	0. 75	0. 70	0. 70	0. 70	0. 70	0.
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. (
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.
会計年度任用(人)	0. 50	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 30	0. 3
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. (
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. (
その他経費	0	0	0	0	0	0	

803 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0268

令和 3年度

評価年度 進捗区分 評価完了 都市計画部都市魅力づくり推進課 所属 1314 事務事業番号 00693 都市再生拠点施設管理運営事業

事務事業番号 00693	都市再生拠点施設管理運営事業	
【関連予算情報】		
予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-40-20-05-29-00-11-00	都市再生拠点施設管理運営事業費	都市計画部都市魅力づくり推進課

予算事業					事業番							
01-40-20-05-29-00-1	11–00	都市再	手生拠点施設管理 通	E拠点施設管理運営事業費				都市計画部都市魅力づくり推進課				
		1										
【定量評価】										上段:目標	標値 下段:実績	
指標名	Ě	単位	令和 2年度	令 和	3年度	令和 4年度	令和 5	年度	令和 6年度	令和 7年度		
活動) 明日都浜大津の	†	—	14, 931. 00		4, 931. 0			931.00	14, 931. 00			
J活用面 積	m²										·	
			14, 931. 00	1	4, 931. 0	0.00		0. 00	0. 00	0. (00 0.	
定性評価】						<u> </u>						
<u>走往計画』</u> 評価項目			評価の観点	1			差	準			評価	
妥当性		実	施主体又は手段は	妥	A 妥	当である					рт іш	
		当	か			ぼ妥当である						
					C &	まり妥当ではない	١					
					_	当ではない		_				
評価理由						月の必要性を保つこ	ことが重要	₹				
有効性		-	業分析の「成果」 記載の成果は上が			:がっている)や上がっている						
			記載の成未はエル いるか	``J		まり上がっていな	1.13				C	
		- 1	0 0 /3	ŀ		がっていない						
評価理由		ま	ち家オフィス結は	感染症		あり、利用者数に	は減少					
効率性			業手法は効率的で	:]率的である						
		る	か			や効率的である					C	
				ŀ		まり効率的でない p率的でない	١					
評価理由		都	心エリアの公共協	記の機			骨を重検診	.t				
施策への貢献度			策目標の達成に貢		D機能のあり方と効率的な配置を再検討 A 貢献している B やや貢献している C あまり貢献していない D 貢献していない							
			ているか									
				ļ								
== /= == -		+0	> = u = o x + +	. 7 4 4	-	<u> </u>						
評価理由		都	心エリアの活力を	るまち	つくりに	こ向けた業務の効率	性等を見	直直し				
				ŀ								
				ľ								
評価理由												
所属評価結果】 合評価		一	業規模や内容の見	古した	心曲	事業の方向	5 件		縮小			
一百計Ш		尹	未成侯や内谷の兄	退回しか	'必安	争未の力に	刊生		和自力、			
		明	日都浜大津は施設	の老杯	化が進ん	_ 」でおり、浜大津都	8市開発的	等と協	_ 議しながら、施	設の修繕や改修	を等、適切な	
						5家オフィス結は新						
		業	務の効率性を図る	ため、	令和3年	F度に当該施設機能	もの一部を	・旧大津	公会堂に移転し	、閉鎖した。		
属コメント												
(400文字)												
(部局評価結果)												
合評価		事	業規模や内容の見	直しか	必要	事業の方向	句性		縮小			
				· TU				- 144 (1)	11 18 11 - 3 - 11			
		1111				レス感染症対策を排		—				
						後とも適切な維持管 覚したことから、近						
局コメント			へ福」は〒和3年 的・効果的な利活			_{見しに} ことがり、1	T 1女 7 の [リハチン	ム王でロの、人	ハスルでルりか	に示 心故 リメリ	
(400文字)		_	- 1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,	.,,,,,,,,,	, -, 00							
/		1										

事務事業評価指標一覧

評価年度令和 3年度進捗区分評価完了所属1314都市計画部都市魅力づくり推進課総合計画03大津市総合計画第2期実行計画

総合計画03事務事業番号00693	大津ī 都市	市総合計画 第2期 再生拠点施設管理)	軍営事業				上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度 14,931.00 14,931.00 明日都浜大津内	令和 3年度	<u>令和 4年度</u> 14,931.00 0.00	<u>令和 5年度</u> 14,931.00 0.00	<u>令和 6年度</u>	<u>令和 7年度</u> 14,931.00 0.00	<u>令和 8年度</u> 14, 931. 00 0. 00
(活動) 明日都浜大津の 利活用面積	m ²	14, 931. 00	14, 931. 00	14, 931. 00 0. 00	14, 931. 00 0. 00	<u>令和 6年度</u> 14,931.00 0.00	0.00	14, 931. 00 0. 00
	指標説明	明日都浜大津内	向き区画の床利活	計用面積		_	_	
		1						
					Ī	T		
							!	
						I		
		<u> </u>			-		-	
						I		
							<u> </u>	
						1		
							•	
					- I	1	1	
							<u> </u>	
	-							
		1				1	1	
		<u> </u>			-			
							•	
		1						
		1			_		T	
		1						
		<u> </u>		•	•	•	•	

805 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0269

評価年度 令和 3年度

01898

進捗区分 評価完了 1314

所属長名 中井 英紀 都市計画部都市魅力づくり推進課 浜本 悟史 記入者 都市再生活動促進事業

事務事業番号 【基本情報】

所属

【叁个旧和】							
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画						
基本方針	003 安心、快適に	003 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります					
基本政策	010 コンパクトで	で質の高い持続可能なま	きちにします				
施策	025 都心エリアの	の再生と地域形成					
取組の方向性	001 都心エリアの	のにぎわい創出					
事務事業	004 都市再生活動	协促進事業					
新規継続区分	継続						
運営方法	その他						
評価区分	対象	主な取組区分	対象				
根拠法令等							
事業概要	都心エリアのさらなる 活用や駅から湖岸、ま	(事業概要) 都心エリアのさらなる回遊性の向上やにぎわいの創出を図るため、官民連携による琵琶湖湖岸等の公共空間の利活用や駅から湖岸、まちなかへの動線づくりを推進していく。					
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	わいの創出を図るため (見直しや改善等の経過にぎわいの創出に向け	期大津市中心市街地活 のの事業を展開をしてい 過)	組が必要であり、令和2年				

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	都心エリア周辺の
目的(何のために)	にぎわい創出を目的に
手段(どのようなやり方で)	駅から湖岸、まちなかへの動線づくりや、公共空間の利活用事業を実施し
成果(どのような 状態にするのか)	回遊性を向上させ、にぎわいを創出する

(単位:千円)

	スト 】							(単位:十円)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	·タルコスト	138, 630	27, 194	22, 767	32, 764	32, 764	32, 764	32, 764
1	事業費	104, 848	5, 314	3, 527	13, 524	13, 524	13, 524	13, 524
	国庫支出金	13, 337	0	0	10, 000	10, 000	10, 000	5, 000
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	91, 511	5, 314	3, 527	3, 524	3, 524	3, 524	8, 524
ΙZ	人件費計	33, 782	21, 880	19, 240	19, 240	19, 240	19, 240	19, 240
	事務・技術(人)	3. 97	2. 58	2. 25	2. 25	2. 25	2. 25	2. 25
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0. 40	0. 40	0. 40	0. 40	0. 40	0. 40	0. 40
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
I L	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

806 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0269

評価年度 令和 3年度 所属

進捗区分 評価完了 都市計画部都市魅力づくり推進課 1314

事務事業番号 01898 都市再生活動促進事業

事務事業番号 01898	都市再生活動促進事業	
【関連予算情報】		
予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-40-20-05-29-00-19-00	都市再生活動促進事業費	都市計画部都市魅力づくり推進課

	予算事業番号							予算所属名称						
01	-40-20-05-29-00-1	9-00	都市再	生活動促進事業	促進事業費					都市計画部都市魅力づくり推進課				
7 🕁	旱蒜/正 ▼										LFA	,日播店	一下 机,中结局	
正	量評価】		.位	今和 9年度	스위	口 2年度	▲ ○ 1 1 1 年 亩	△ ∓⊓ 5	(左 佐	○和 6年度		:: 目標値 7年度		
/ cl; E	指標名 果)琵琶湖観光客入	甲	<u>. 177</u>	令和 2年度		1 3年度	令和 4年度	令和 5		令和 6年度	_		令和 8年度	
込数		万人/	在	163. 00		163.00	150.00		150.00	150. 00		150. 00	150. 0	
乙蚁	,	111/1/	+	100. 70		76.8	0.00		0.00	0.00)	0.00	0. 0	
											 			
											 			
											<u> </u>			
【定	性評価】			ᆖᄺᄼᇷ					- :#=				=== / ==	
	評価項目			評価の観点	- 177	A 1	シャンキュ	基	準				評価	
Į	妥当性			施主体又は手段は	、安		当である					—	A	
1			当	ຫ			ぼ妥当である					 	Δ	
							まり妥当ではない 当ではない							
-			+	・地域・車業老が	シャス		:ヨじはない 湯で協働して取り糸	日まっこ レカ	(重更			$-\!\!\!+\!\!\!\!-$		
				<u> </u>			がっている	40 C C 10	主女			-+		
- ["	H 2011		-	記載の成果は上が			や上がっている							
2				いるか			<u>、エッラミをも</u> まり上がっていな	il)					\boldsymbol{H}	
-1			`			D 上がっていない								
1	评価理由		感	染症の影響もあり	琵琶湖									
	効率性			業手法は効率的で			率的である							
			る	か			や効率的である							
3							まり効率的でない	١						
Ļ	T/T TO -L			*	1 N## J## ##		率的でない	5)± 1# 18 =						
	評価理由 拖策への貢献度					向上に寄与するイベント等の連携が重要								
"	也來への貝胁及			策目標の達成に貢 ているか	, Ițija								Λ	
4			٦	C 0 - 0 /3 ·									Δ	
						D 貢献していない							<i>,</i> ,	
	平価理由		都。	心エリアのにぎれ	い創出	出に向けて推進を図る事業								
Ŀ	T/T TO -L													
-	平価理由													
	属評価結果】 評価		i≘∔i	画どおり事業を進	めス-	- レが滴り	事業の方向	<u></u> 白性		拡大				
ᆙᇰᆸ	ат іш		PII	当 C 63 7 争未 e 2	_w/	- C /3 /10 =	ず未びがい	~) II		1/4/				
			都,	心エリア周辺の 慰	力をさ	ちに向上	こさせていくため、	地域や関	係者の	意見を聞きなが	ら、整備	が完了し	た大津駅	
			前:	公園や中央大通り	イベン	ノトスペー	-ス、琵琶湖湖岸等	手の公共空	≌間の利	活用を多様な主	体ととも	に進め、	河川空間	
			اع	都市空間が融合し	たまち	らづくりを	を進めていく。							
所属	コメント													
(4	00文字)													
f ⊹n	巴拉连丝用 】													
	局評価結果 <u>】</u> 評価		l≘∔i	画どおり事業を進	かス-	- レが海ュ	事業の方向	5性		拡大				
ᆙ	6 下 1 川		E I I	当しのグサ末で進	_w,∕w ⊂	- C 70,160=	コープネックド	-) II		1)A.A.				
			新	型コロナウイルス	感染症	医の流行に	よる新しい生活材	兼式など.	時代の	ニーズを考慮し	ながら.	ウィズコ	ロナ・ポ	
							3辺の公共空間を生							
			て	いく。			_							
	コメント													
(4	00文字)													
			1											

事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了 1314 都市計画部都市魅力づくり推進課 所属 大津市総合計画 第2期実行計画 総合計画 03

事務事業番号 01898	お お 市 耳	ス年中心日前回 第2朔天刊前回 都市再生活動促進事業 上段:目標値 下段						下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	<u>令和 5年度</u> 150.00	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事務事業番号 01898 <u>指標名</u> (成果)琵琶湖観光客入 込数	万人/年	163.00	163.00	<u>令和 4年度</u> 150.00 0.00	150.00	<u>令和 6年度</u> 150.00 0.00	令和 7年度 150.00 0.00	令和 8年度 150.00 0.00
込 数	指標説明	琵琶湖湖岸周辺		(2.00 単次を入れる)	0.00 粉	0.00	0.00	0.00
	コロリボロルウコ	比色咖啡用皮	の心は、ロイ・・ン・	* 寺の観儿台八匹	:双			
							ļ.	
							-	
				ļ	<u> </u>		<u> </u>	
					•			
				•				
				•				
			T					
							•	
							•	
							I	
-						1	Г	
							Ι	
							I	
							I	
							I	
10270050		!						

808 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0270

評価年度 令和 3年度

進捗区分 評価完了 都市計画部都市魅力づくり推進課 旧大津公会堂管理運営事業 所属長名中井英紀記入者浜本悟史

事務事業番号 【基本情報】

所属

【本本用刊】							
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画						
基本方針	003 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります						
基本政策	010 コンパクトで	質の高い持続可能なる	まちにします				
施策	025 都心エリアの)再生と地域形成					
取組の方向性	001 都心エリアの	にぎわい創出					
事務事業	005 旧大津公会堂	管理運営事業					
			T				
新規継続区分	継続						
運営方法	民間委託		•		•		
評価区分	対象	主な取組区分	対象外				
根拠法令等	大津市旧大津公会堂条	例	-				
事業概要	平成22年度にリニュ	(事業概要) 平成22年度にリニューアルした旧大津公会堂は中心市街地の拠点施設として、集客交流、まちづくりや地域活動、情報発信の拠点施設として機能するよう、指定管理者制度を活用して、商業施設との一体的な活用と運営に取り組んでいく。					
(事業を取りまく社会環境) 平成22年度に中心市街地の拠点施設として施設全体がリノベーションされ、2・3階部分は中心市街地のにぎわい創出を目的に、集客交流・まちづくりや地域活動、情報発信の拠点施設として、指定管理者制度を活用し、管理運営している。 環境とこれまでの見直し (見直しや改善等の経過) 指定管理者からの定期的な事業報告を受け、運営の見直し等を行っている。					_		

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	平成22年度にリニューアルした旧大津公会堂を
目的(何のために)	都心エリアのにぎわい創出を目的に
手段(どのようなやり方で)	指定管理者制度を活用し、施設1階・地下1階にある商業施設とともに
成果(どのような 状態にするのか)	集客交流、まちづくりや地域活動、情報発信の拠点施設として機能させる

【コスト】 (単位:千円)

							(单位、十门)
	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
・ータルコスト	15, 328	15, 436	17, 996	18, 147	19, 647	19, 047	15, 64
事業費	11, 392	11, 926	14, 486	14, 637	16, 137	15, 537	12, 13
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	0	0	
その他	6, 425	6, 980	6, 476	6, 476	6, 476	6, 476	6, 47
一般財源	4, 967	4, 946	8, 010	8, 161	9, 661	9, 061	5, 66
人件費計	3, 936	3, 510	3, 510	3, 510	3, 510	3, 510	3, 51
事務・技術(人)	0. 48	0. 40	0. 40	0. 40	0. 40	0. 40	0. 4
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0
会計年度任用(人)	0.00	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0. 1
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 0
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.0
その他経費	0	0	0	0	0	0	

809 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0270

評価年度 令和 3年度 所属

進捗区分 評価完了 都市計画部都市魅力づくり推進課 1314 事務事業番号 01899 旧大津公会堂管理運営事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-40-20-05-29-00-12-00	旧大津公会堂管理運営事業費	都市計画部都市魅力づくり推進課

	▶ 予算事業			予算所属名称							
01-40-20-05-29-00-1	-40-20-05-29-00-12-00 旧大津公会堂管理運営事業費 都市計画部都市魅力づくり推進課										
【定量評価】									上段:目標		実績
指標名	単	位	令和 2年度	令和	1 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和	8年度
舌動) 旧大津公会堂テ			4. 00		4. 00	4. 00	4. 00	4. 00	4.	00	4.
ント数	数		4 00		4 00	0.00	0.00	0.00	0	00	0
			4. 00		4. 00	0. 00	0.00	0. 00	0.	00	0.
成果) 旧大津公会堂の			63, 000. 00	1	63, 000. 00	63, 000. 00	63, 000. 00	63, 000. 00	63, 000.	00 63	, 000.
₹場者数	人		62, 921. 00		67, 738. 00	0.00	0.00	0.00	0	00	0.
			02, 921.00	<u> </u>	37, 738.00	0.00	0.00	0.00	0.	00	0.
	+			 	\longrightarrow						
				ł							
				ł							
(定性評価)								!			
評価項目			評価の観点				基準			評価	
妥当性		実持	施主体又は手段は	妥	A 妥当で	ある					
~ - i=		当				当である				Λ	
		-				 妥当ではない				μ	\
						きはない					•
評価理由		指定	定管理者制度を活	用し <i>†</i>			0				
有効性			業分析の「成果」			ている					
		10	記載の成果は上が	う	B やや上	がっている					
		てし	いるか		C あまり	上がっていなし	,١)
					D 上がっ	ていない					
評価理由		感	染症の影響を受け	たが、	利用件数や科	家働率等、回復 [·]	傾向にある。				
効率性		-	業手法は効率的で	あ		うである					
		るカ	か			1率的である				Λ	
3						対率的でない					\
						りでない					
評価理由			理運営業務と一体				ている。				
施策への貢献度			策目標の達成に貢	献		ている				A	
		ال	ているか			献している	`			Δ	
4						貢献していなし ていない	, ,				1
 評価理由		E₽ 2	からまちなか等を	. 4± ご 1:			1 7112				
		词人人	1.2 x 2 x y.4 5	かロンバ		BIX C し C 1成形	C ((, Ø)				
I											
評価理由				ļ							
評価理由											
【所属評価結果】		計画	画どおり事業を進	めるこ	ことが適当	事業の方向		現状維持			
【所属評価結果】											
【所属評価結果】		今往	後もまちづくりの)拠点剂	を設としての役	と割をさらに向.	上させるため、「			発信機能の3	Ť
【所属評価結果】		今往)拠点剂	を設としての役	と割をさらに向.	上させるため、「			発信機能の3	₹
【所属評価結果】 3合評価		今往	後もまちづくりの)拠点剂	を設としての役	と割をさらに向.	上させるため、「			発信機能の3	t
【所属評価結果】 合評価 「属コメント		今往	後もまちづくりの)拠点剂	を設としての役	と割をさらに向.	上させるため、「			発信機能のヨ	Ť
(所属評価結果】 合評価 「属コメント		今往	後もまちづくりの)拠点剂	を設としての役	と割をさらに向.	上させるため、「			発信機能の3	
【所属評価結果】		今往	後もまちづくりの)拠点剂	を設としての役	と割をさらに向.	上させるため、「			発信機能の3	元
【所属評価結果】 3合評価 「属コメント		今往	後もまちづくりの)拠点剂	を設としての役	と割をさらに向.	上させるため、「			発信機能の3	<u>-</u>
【所属評価結果】 合評価 「属コメント (400文字)		今往	後もまちづくりの)拠点剂	を設としての役	と割をさらに向.	上させるため、「			発信機能の3	Ē
【所属評価結果】 合評価 「属コメント (400文字) 【部局評価結果】		今往	後もまちづくりの を図っていく。ま)拠点が た、歴	徳設としての 穏 歴史的な遺産で	受割をさらに向 でもあることか	上させるため、I ら、施設の適切が	 こぎわい創出に客 な維持管理に努め		発信機能の3	元
【所属評価結果】 合評価 「属コメント (400文字) 【部局評価結果】		今往	後もまちづくりの)拠点が た、歴	徳設としての 穏 歴史的な遺産で	と割をさらに向.	上させるため、I ら、施設の適切が			発信機能のき	Ē
評価理由 【所属評価結果】 合評価 「属コメント (400文字) 【部局評価結果】 合評価		今行案	後もまちづくりの を図っていく。ま 動どおり事業を進	が 拠点が た、 歴	を設としての行を史的な遺産で	ととかでもあることか 事業の方向	上させるため、「ら、施設の適切な	ままれい創出に客が は維持管理に努が は維持管理に努め 現状維持	つていく。 		
【所属評価結果】 合評価 「属コメント (400文字) 【部局評価結果】		今 行 実 : 計	後もまちづくりの を図っていく。ま 画どおり事業を進 定管理者と連携し	が拠点がある。	を設としての行を史的な遺産で を史的な遺産で ことが適当	とも と割をさらに向 でもあることか 事業の方向 こ努めるととも	上させるため、「ら、施設の適切が	ままれい創出に客が は維持管理に努が は維持管理に努め 現状維持	つていく。 		
【所属評価結果】 合評価 「属コメント (400文字) 【部局評価結果】		今 行 実 : 計	後もまちづくりの を図っていく。ま 動どおり事業を進	が拠点がある。	を設としての行を史的な遺産で を史的な遺産で ことが適当	とも と割をさらに向 でもあることか 事業の方向 こ努めるととも	上させるため、「ら、施設の適切が	ままれい創出に客が は維持管理に努が は維持管理に努め 現状維持	つていく。 		
(所属評価結果】 (合評価 (AOO文字) (部局評価結果】 (合評価		今 行 実 : 計	後もまちづくりの を図っていく。ま 画どおり事業を進 定管理者と連携し	が拠点がある。	を設としての行を史的な遺産で を史的な遺産で ことが適当	とも と割をさらに向 でもあることか 事業の方向 こ努めるととも	上させるため、「ら、施設の適切が	ままれい創出に客が は維持管理に努が は維持管理に努め 現状維持	つていく。 		
所属評価結果】 合評価 属コメント 400文字) 部局評価結果】		今 行 実 : 計	後もまちづくりの を図っていく。ま 画どおり事業を進 定管理者と連携し	が拠点がある。	を設としての行を史的な遺産で を史的な遺産で ことが適当	とも と割をさらに向 でもあることか 事業の方向 こ努めるととも	上させるため、「ら、施設の適切が	ままれい創出に客が は維持管理に努が は維持管理に努め 現状維持	つていく。 		

事務事業評価指標一覧

令和 3年度 評価年度 進捗区分 評価完了 1314 都市計画部都市魅力づくり推進課 所属 総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

<u>指標名</u> (活動) 旧大津公会堂テ ナント数 事務事業番号 旧大津公会堂管理運営事業 01899 上段:目標値 下段:実績値
 令和 2年度
 令和 3年度

 4.00
 4.00

 4.00
 4.00
 令和 4年度 4.00 <u>令和 5年度</u> 4.00 <u>令和 6年度</u> 4.00 令和 8年度 4.00 単位 数 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 旧大津公会堂に入居する店舗数 63, 000. 00 62, 921. 00 (成果)旧大津公会堂の 63, 000. 00 63, 000. 00 63, 000. 00 63, 000. 00 63, 000. 00 63, 000. 00 来場者数 67, 738. 00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 公共施設部分及びテナント部分の年間来場者数

811 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0271

令和 3年度

02394

進捗区分

評価完了 都市計画部都市魅力づくり推進課 1314

歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業

所属長名 中井 英紀 記入者 浜本 悟史

事務事業番号 【基本情報】

評価年度

所属

【基本情報】										
総合計画	03 大津市総合計	03 大津市総合計画 第2期実行計画								
基本方針	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り									
基本政策	007 悠久の歴史と	007 悠久の歴史と文化を大切にし、次代に継承します								
施策	018 古都にふされ	018 古都にふさわしい景観づくり								
取組の方向性	001 次代に引き組	001 次代に引き継ぐ景観づくり								
事務事業	005 歴史的資源を	005 歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業								
新規継続区分	継続									
運営方法	直営		-							
評価区分	対象	主な取組区分	対象							
I										
根拠法令等	地域における歴史的風	、致の維持及び向上に関	する法律、大津	市歴史的風致維持向」	上計画					
事業概要	るまちづくり」の実現	に向けて、市内各所に	分布する自然、	歴史、文化を地域固有	と、文化を生かした魅力あふれ 肩の財産として保全、活用し、 □基づく事業を実施する。					
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	史や文化が、生活様式 (見直しや改善等の経	や町家などの歴史的建 の多様化や社会環境の 過) 29年度にかけて基礎	変化に伴う後継	者不足などにより、乳	風習や行事などの本市特有の歴 優失する恐れが生じている。 □2年度までの3か年で「大津					

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	市域全域を対象に
目的(何のために)	歴史的風致の維持向上を図ることを目的に
手段(どのようなやり方で)	歴史的風致の維持及び向上に資する事業を実施することで
成果(どのような 状態にするのか)	歴史文化を活かしたまちづくりが一層推進され、本市の自然・歴史・文化に対する地域住民のさらなる意識の醸成を図る

【コスト】 (単位:千円)

	- / \	· ! A							(+ 1 · 1 1 /
			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
۲-	-タ	ルコスト	28, 095	13, 940	21, 704	32, 879	32, 879	23, 879	23, 879
	事詞	業費	15, 795	570	9, 534	20, 709	20, 709	11, 709	11, 709
		国庫支出金	0	0	2, 250	9, 000	9, 000	4, 500	4, 500
		県支出金	0	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
		一般財源	15, 795	570	7, 284	11, 709	11, 709	7, 209	7, 209
	人作	牛費計	12, 300	13, 370	12, 170	12, 170	12, 170	12, 170	12, 170
		事務・技術(人)	1. 50	1. 40	1. 25	1. 25	1. 25	1. 25	1. 25
		技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
		会計年度任用(人)	0.00	0. 70	0. 70	0. 70	0. 70	0. 70	0. 70
		嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
		臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	その		0	0	0	0	0	0	0

事務事業評価シート(2/2)

整理番号 0271

評価年度 令和 3年度

進捗区分 評価完了 1314 都市計画部都市魅力づくり推進課

事務事業番号 02394 歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業

【関連予算情報】

所属

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-40-20-05-06-00-19-00	歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業費	都市計画部都市魅力づくり推進課

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)地域人材活躍に 対する支援事業実施回		2. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00
対 9 る又抜争未关他回 数	回	2. 00	4. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0.00
(成果)まちなみ修景整 備に係る補助件数	/H 米h	0.00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00
1第1~1米の制助件数	件数	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00

【定性評価】 評価項目 評価の観点 基準 評価 妥当性 実施主体又は手段は妥 妥当である 当か В ほぼ妥当である あまり妥当ではない 妥当ではない D 評価理由 住民主体の取組に市が支援することは重要である。 有効性 事業分析の「成果」欄 上がっている やや上がって<u>いる</u> に記載の成果は上がっ В ているか あまり上がっていない С ם 上がっていない 成果指標は市補助制度利用予定者の工期等の調整により無かった。 評価理由 効率性 事業手法は効率的であ 効率的である るか В やや効率的である 3 С あまり効率的でない D 効率的でない 住民主体の取組に人的財政的支援をすることは効率性がある。 評価理由 施策への貢献度 施策目標の達成に貢献 貢献している Α しているか В やや貢献している あまり貢献していない С D 貢献していない 評価理由 計画の推進により、古都にふさわしい景観づくりが推進される。 評価理由

【所属評価結果】 総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 策定した歴史的風致維持向上計画に基づく事業を、地域の意見も踏まえて順次実施していくことで、本計画並び に大津の歴史的な魅力の周知・啓発を図るとともに、歴史まちづくりに対する地域住民の機運を醸成していく。 所属コメント (400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	大津市歴史的風致維持向上計画に基づく事を活かしたまちづくりを推進する。	業を推進し、歴史や文化、そ	れらを取り巻く伝統行事など人々の営み

事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了 所属 1314 都市計画部都市魅力づくり推進課

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 02394 歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業 上段:目標値 下段:実績値 <u>令和 4年度</u> 3.00 <u>令和 5年度</u> <u>令和 6年度</u> 3.00 3.00 0.00 0.00 令和 8年度 3.00 指標名 (活動)地域人材活躍に 単位 回 対する支援事業実施回数 2.00 0.00 0.00 0.00 4.00 指標説明 R3~「地域人材活躍に対する支援事業実施回数」(単位:回)に変更 (成果)まちなみ修景整 3.00 3.00 3.00 3.00 3.00 3.00 件数 0.00 0.00 備に係る補助件数 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 R3~「まちなみ修景整備に係る補助件数」(単位:件)に変更

814 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0272

評価年度 令和 3年度

令和 3年度 1809 都

80000

選 進捗区分 評価完了 都市計画部公園緑地課 児童遊園地維持管理事業 所属長名高野隆介記入者矢野憲悟

事務事業番号 【基本情報】

所属

【									
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画								
基本方針	002 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創り								
基本政策	006 自然豊かな景観を守り育て、自然と共生するまちにします								
施策	015 自然環境の保全								
取組の方向性	002 里地里山等の保全・再生								
事務事業	004 児童遊園地維持管理	里事業							
新規継続区分	継続								
運営方法	直営								
評価区分	対象	主な取組区分	対象外						
根拠法令等	児童福祉法、都市計画法			-					
	(事業概要)								
	児童厚生施設に準じた遊び場	として618箇	所、概ね1,000㎡以	下の小規模な公園	を児童遊園地として位置				
	付け、安全管理を最優先とし	/、地域の協力を	得て快適な遊び場となる	よう整備・維持管	理に努めている。				
声类柳									
事業概要									
	(事業を取りまく社会環境)								
	子どもたちが、日常から利用	する児童游園地	では、施設や遊具に対し	高いレベルでの安	全確保が求められている				
	。また、少子高齢化など社会								
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過)	()()()()()		,203 7 75 75 11 10 11	5,5,10,00				
■ 環境とこれまでの見直し	職員による日常点検に加え、	専門業者による	游旦占給を実施し、 劣化	が進行した游旦の	修繕等を行ってきた。ま				
次元とこれのでの元直し	た、各公園の利用実態調査を				ייייין איייין פון איייין פון פון פון פון				
	[7. C A B W 刊 / 1 天 志 嗣 E C	. 畑 ひんく、 儿主	た。						

【事業分析】
対象(何又は誰を)

子ども

目的(何のために) 生活や遊びの中で自主性や社会性を育てるため。

手段(どのようなやり方で) 都市公園における遊具の安全確保に関する指針を遵守し、日々点検・対応している。

成果(どのような 状態にするのか) 安全で快適に遊ぶことができ、地域コミュニティを形成する場所となる。

【コスト】

(単位:千円)

L –	スト 】							(単位:十円)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	タルコスト	89, 701	83, 874	107, 898	116, 141	116, 641	117, 141	117, 641
1	事業費	56, 654	59, 134	79, 970	88, 213	88, 713	89, 213	89, 713
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	660	1, 390	1, 830	1, 830	1, 830	1, 830	
	一般財源	55, 994	57, 744	78, 140	86, 383	86, 883	87, 383	87, 883
[人件費計	33, 047	24, 740	27, 928	27, 928	27, 928	27, 928	27, 928
	事務・技術(人)	1. 93	0. 90	1. 20	1. 20	1. 20	1. 20	1. 20
	技能労務(人)	1.80	2. 00	1. 80	1. 80	1. 80	1. 80	1. 80
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	1. 74	1. 40	2. 08	2. 08	2. 08	2. 08	2. 08
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

事務事業評価シート(2/2)

整理番号 0272

評価年度 令和 3年度

進捗区分 評価完了 1809 都市計画部公園緑地課

所属 事務事業番号 80000 児童遊園地維持管理事業 【関連予算情報】 **又**質車要采口

	予算事業				予算	草事業者	备号				予	算所属名称	
	01-40-20-25-06-00-7	75-00	児童遊	園地維持管理事	業費					都市計	画部公園緑地課		
L										<u> </u>			
Ļ	5 = == /m \												直 下段:実績値
	定量評価】 指標名	Ĭ	i位	令和 2年度	숙제	0 3年度	ŧ l	令和 4年度	令和 5	在度	令和 6年度	上段:目標f 令和 7年度	□ 下段: 美積値一 令和 8年度
(活	動)市内児童遊園地		- 1-7-	605.00	114	623.	_	620.00		617. 00	613. 00	605. 00	
数		箇所		615. 00		618		0.00		0.00	0.00	0.00	
(活	·動) 遊具等の安全点			605. 00		623	_	620.00		617. 00	613. 00	605. 00	
検	箇所数	箇所		615. 00		618.		0. 00		0. 00	0.00	0. 00	
	(果)安全性の確保(0.00		0.	. 00	0.00		0. 00	0.00	0. 00	0.00
事	放発生件数)	件		0.00		0.	. 00	0. 00		0.00	0. 00	0. 00	0.00
	集)令和2年度は修	4		95. 00		3.	. 00	3. 00		4. 00	8. 00	8. 00	8. 00
	遊具数、令和3年度 降は適正化箇所数	基		26. 00		2.	. 00	0.00		0. 00	0.00	0.00	0.00
	定性評価】							-					
	評価項目			評価の観点					基	準			評価
	妥当性			施主体又は手段は	妥			当である					
1			当	ימ				ぼ妥当である まり妥当ではない					\boldsymbol{H}
l '								ドラ安ヨではない 当ではない	•				
	評価理由		児	童遊園地の安全を	最優先				こいる。				
	有効性			業分析の「成果」		Α		がっている					
				記載の成果は上が	う	В		5上がっている					
2			て	いるか				まり上がっていな	:(1				
	評価理由		4	くの市民が利用し	ᇸ			がっていない = 〃恥母の母 レ ナ	こっている	2			
Н	<u>計価埕田</u> 効率性			業手法は効率的で				アイル成の場とで 学的である	4 7 C 616	٥ د			
	<i>7</i> 77-12		る					対率的である					
3								まり効率的でない	١				
								区的でない					
	評価理由			営管理により利用					いる。				
	施策への貢献度			策目標の達成に貢 ているか	、「「「大	A							
4			٦	C 0 - 0 13 -	C あまり貢献していない						\boldsymbol{H}		
						D	貢南	状していない					
	評価理由		市	民の身近にある児	童遊園	園地であ	らりか	施策への貢献度に	は高い。				
	評価理由												
_	所属評価結果】 合評価		事	業の進め方に改善	が必ず	Ę.		事業の方向	5件		拡大		
11/10	- u i im			**************************************	د ند ۱۸۰	_		7.000	311		1,27		
			-	子高齢化で、子と									
			調	査を踏まえ、地域	にとっ	って適り	りな官	管理方法等につい	1て、市日	その中と	の協働によるモ	デル事業に着手	する。
ᇙ	属コメント												
	400文字)												
`	,												
Ļ	to == /= /+ = ₹												
	部局評価結果】 合評価		車	業の進め方に改善	が必ま	Ē.		事業の方向	5性		拡大		
心心	→ ot im		尹:	未の延め刀に以晋	14.187.3	Κ'		事業の力	7) IX		1)A.A.		
Н			児	童遊園地の配置や	、個々	マの児童	重遊園	園地のあり方とそ	その効果的	りな維持	管理方法についる	て、地域団体と	モデル事業
			を	進めていく。									
Ĺ	-												
	司コメント 4.○○立宝〉												
Ι (400文字)												
1													

事務事業評価指標一覧

評価年度令和 3年度進捗区分評例所属1809都市計画部公園緑地課

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 00008		望園地維持管理事	業				上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度 623.00	令和 4年度	<u> </u>	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)市内児童遊園地 数	箇所	605. 00 615. 00	623.00 618.00	620. 00 0. 00	617. 00 0. 00	613. 00 0. 00	605. 00 0. 00	597. 00 0. 00
	指標説明	前年度4月1日	見在児童遊園地数	7 + 前年度整				
(活動)遊具等の安全点	<i>t</i> /c = r	605.00	623. 00	620. 00	617. 00	613. 00	605.00	597.00
検箇所数	箇所	615.00	618.00	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	遊具等の安全点ね 	検を実施した児童	遊園地数				
(成果)安全性の確保(件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
事故発生件数)	指標説明	0.00 児童遊園地内で(0.00 の事故発生件数	0.00	0. 00	0.00	0.00	0.00
/ N = N A Z =	74 177470 77							
(成果)令和2年度は修 繕遊具数、令和3年度	基	95. 00 26. 00	3. 00 2. 00	3. 00 0. 00	4. 00 0. 00	8. 00 0. 00	8. 00 0. 00	8. 00 0. 00
以降は適正化箇所数	指標説明				化を実施した遊			
							<u>, </u>	
		-	ļ					
							L	
	-		П	1	1	1	Г	
		1						
			-		-	-	<u>-</u>	
		<u> </u>					L	
			Г			1	Т	
			_		_			
		<u> </u>						
10270050		<u> </u>						

817 頁 令和 4年 9月15日

0273 整理番号

評価年度 令和 3年度

01109

進捗区分 1809 都市計画部公園緑地課 所属

所属長名 高野 隆介 記入者 山本 芳輝

事務事業番号

【基本情報】	
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画
基本方針	003 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります
基本政策	013 徹底した行財政改革を進め、確かな都市経営を進めます
施策	033 社会状況の変化に対応した持続可能な都市経営
取組の方向性	001 行財政改革と効率的な行財政運営
事務事業	058 都市公園緑地施設等維持管理事業
新規継続区分	継続
運営方法	民間委託
評価区分	対象 主な取組区分 対象外

根拠法令等 都市公園法、大津市都市公園条例

(事業概要)

都市公園、緑地等に指定管理者制度を導入することにより、民間事業者の知識と経験を活かし、適正な管理運営 に努めている。指定管理者は、各々の施設の特色を活かした運営を図るとともに、市民サービスの向上や利用促 進に努めている。運動施設等維持管理運営事業を含む。

事業概要

(事業を取りまく社会環境)

都市公園緑地施設等維持管理事業

公園施設の老朽化等により維持管理費が増加する中、多様な市民ニーズへの対応が求められている。

(見直しや改善等の経過)

事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し 公園施設の維持管理は専門性が高く、迅速な対応が必要となる。一方で、業務の効率化も求められることから、 指定管理者制度による維持管理を進めてきた。

	【事業分析】
ı	サ色 (はなけます)

対象(何又は誰を)	すべての都市公園、緑地等を対象に
目的(何のために)	快適で安全な利用のため
手段(どのようなやり方で)	都市公園の管理運営に指定管理者制度を導入し、民間事業者の知識と経験を活用しながら適正な維持管理を行う ことで

成果(どのような 状態にするのか) 水や緑を生かした憩いの空間を利用者に提供するともに、にぎわいを創出する。

【コスト】 (単位:千円)

								\— <u> — </u>
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
· —	タルコスト	925, 060	789, 385	811, 759	844, 239	832, 581	833, 381	833, 78
틕	事業費	881, 380	759, 929	780, 491	812, 971	801, 313	802, 113	802, 51
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	1, 108	1, 239	1, 108	1, 108	1, 108	1, 108	1, 10
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	8, 753	2, 926	2, 765	8, 520	8, 520	8, 520	8, 52
	一般財源	871, 519	755, 764	776, 618	803, 343	791, 685	792, 485	792, 88
₽	(件費計	43, 680	29, 456	31, 268	31, 268	31, 268	31, 268	31, 26
	事務・技術(人)	4. 96	3.00	2. 60	2. 60	2. 60	2. 60	2. 6
	技能労務(人)	0. 20	0.00	0. 20	0. 20	0. 20	0. 20	0. 2
	再任用(人)	0.00	0.00	1. 00	1. 00	1. 00	1. 00	1. 0
	会計年度任用(人)	0. 55	1. 76	1. 08	1. 08	1. 08	1. 08	1. 0
	嘱託(人)	1.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 0
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 0
7	その他経費	0	0	0	0	0	0	

事務事業評価シート(2/2)

0273 整理番号

評価年度 令和 3年度

進捗区分 都市計画部公園緑地課

1809 所属 01109 事務事業番号

都市公園緑地施設等維持管理事業

_【関連予算情報】											
予算事業				予算事業番号				予	·算所属名称		
01-40-20-25-06-00-0	4-00	都市公	·園緑地施設等維持	寺管理事業費			都市計	画部公園緑地課			
【定量評価】	·								上段:目標値	下段:	:実績値
指標名	単	位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5	年度	令和 6年度	令和 7年度	令和	8年度
(活動)定期清掃、除草 等実施回数	回		15, 000. 00	20, 000. 00	0.00		0. 00	0. 00	0. 00	_	0. 00
守大心凹奴	쁘										

指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)定期清掃、除草 等実施回数		15, 000. 00	20, 000. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
· 守关旭凹数		26, 748. 00	26, 533. 00	0. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
(活動)運動施設の利用 者数	1	97. 00	600, 000. 00	600, 000. 00	600, 000. 00	600, 000. 00	600, 000. 00	600, 000. 00
1年数	^	97. 00	531, 573. 00	0. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
(成果)利用料金収入額 (運動施設)	千円	245, 287. 00	248, 911. 00	250, 000. 00	250, 000. 00	250, 000. 00	250, 000. 00	250, 000. 00
(建勤ル政)	TD	180, 274. 00	205, 798. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)意見対応件数	件	850. 00	850. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
	IT	1, 388. 00	1, 532. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
F		1, 000. 00	1, 002. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0

【定性評価】 評価項目 評価の観点 基準 評価 妥当性 実施主体又は手段は妥 妥当である ほぼ妥当である 当か В あまり妥当ではない 妥当ではない D 評価理由 専門性や効率化が求められることから、民間による実施が妥当。 有効性 事業分析の「成果」欄 上がっている <u>やや上がっている</u> に記載の成果は上がっ В ているか С あまり上がっていない ם 上がっていない 利用者のニーズに対して 迅速かつ適切な対応が必要である。 評価理由 効率性 事業手法は効率的であ 効率的である るか В やや効率的である 3 С あまり効率的でない D 効率的でない 更なる効率化が求められる。 評価理由 維持管理費が増加していくため、 貢献している 施策への貢献度 施策目標の達成に貢献 Α しているか В やや貢献している あまり貢献していない С D 貢献していない 評価理由 民間活力の導入により、適切な維持管理が行われている。

評価理由 【所属評価結果】 総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持 今後も指定管理者制度を活用し、安全・安心な都市公園の維持管理に努め、きめ細かな対応と満足度の高い管理 運営を行っていく。 所属コメント (400文字)

L 【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	安全・安心な都市公園の維持管理のため、 や成果については、モニタリングを通じて		かした指定管理者制度を維持する。効果

事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1809 都市計画部公園緑地課

事務事業番号 都市公園緑地施設等維持管理事業 01109 上段:目標値 下段:実績値 指標名 (活動)定期清掃、除草 <u>令和 2年度</u> 15,000.00 26,748.00 令和 4年度 0.00 令和 5年度 0.00 令和 8年度 0.00 令和 3年度 令和 6年度 単位 20, 000, 00 0.00 回 26, 533, 00 等実施回数 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 定期清掃・除草等の延べ実施件数。令和4年度以降は、活動目標から削除。 600, 000. 00 (活動)運動施設の利用 600, 000. 00 600, 000. 00 600, 000. 00 600, 000. 00 97.00 600, 000. 00 97.00 531, 573. 00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 令和2年度までは、管理する施設数(体育館、グラウンド、野球場、 プール等) (成果)利用料金収入額 245, 287. 00 180, 274. 00 248, 911, 00 250, 000, 00 250, 000, 00 250, 000, 00 250, 000, 00 250, 000, 00 千円 205, 798.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 (運動施設) 指標説明 年間利用料金収入額 (成果)意見対応件数 850.00 850.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 1, 388. 00 1,532.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 指標説明 令和2年度までは、年間苦情件数。令和4年度以降は、成果目標から削除。

820 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0274

評価年度 令和 3年度

1809 所属

進捗区分 評価完了 都市計画部公園緑地課

所属長名 高野 隆介 記入者 不破 洋史

事務事業番号 02059 都市公園安全 · 安心対策緊急総合支援事業

【基本情報】										
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画									
基本方針	002 自然、歴史.									
基本政策	006 自然豊かな景観を守り育て、自然と共生するまちにします									
施策	015 自然環境の保全									
取組の方向性		400 T-011 (100 T-01)								
事務事業	003 都市公園安全	003 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業								
	Anii Arb		1							
新規継続区分	継続									
運営方法	直営	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	Luc	•	•					
評価区分	対象	主な取組区分	対象							
In the state of the	dent of the last of the									
根拠法令等	都市公園法 大津市都 (事業概要)	『市公園条例								
事業概要										
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	であることから、全が (見直しや改善等の経	5化しているため、計画 色設の改修を進めるにあ	たっては、計画的	っにすすめていくこと	設の改修にかかる経費が多額 が必要である。					
【事業分析】										
対象(何又は誰を)	都市公園内の公園施設	 设を								
目的(何のために)	安心で安全な、公園を	きつくるために								

対象(何又は誰を)	都市公園内の公園施設を
目的(何のために)	安心で安全な、公園をつくるために
手段(どのようなやり方で)	長寿命化計画を策定し、施設の更新の計画を立て
成果(どのような 状態にするのか)	計画に沿って改修工事を行っていくことにより施設の安全確保とライフサイクルコスト縮減を図る

【コスト】							(単位:千円)
	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト	71, 951	197, 885	42, 781	127, 200	153, 700	131, 600	136, 200
事業費	60, 635	187, 485	31, 581	116, 000	142, 500	120, 400	125, 000
国庫支出金	30, 000	92, 169	15, 790	58, 000	71, 250	60, 200	62, 500
県支出金	0	0	0	0	0	0	(
地方債	27, 000	72, 800	14, 200	52, 200	64, 100	54, 100	56, 200
その他	0	0	0	0	0	0	(
一般財源	3, 635	22, 516	1, 591	5, 800	7, 150	6, 100	6, 300
人件費計	11, 316	10, 400	11, 200	11, 200	11, 200	11, 200	11, 200
事務・技術(人)	1. 38	1. 30	1. 40	1. 40	1. 40	1. 40	1. 40
技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00
臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
その他経費	0	0	0	0	0	0	(

事務事業評価シート(2/2)

整理番号 0274

評価年度 令和 3年度 進捗区分

1809 都市計画部公園緑地課

事務事業番号 02059 都市公園安全·安心対策緊急総合支援事業

評価完了

【関連予算情報】

所属

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-40-20-25-36-00-01-00	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業費	都市計画部公園緑地課

【定量評価】							上段:目標値	
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)公園施設長寿命 化計画の更新公園数	箇所	0.00	63. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0.00
に計画の更新公園数	直刀	2. 00	8. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0.00
(活動) 改修工事の実施 箇所数	箇所	37. 00	38. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00	3. 00
回门奴	直刀	38. 00	42. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0.00
(成果)改修工事の実施 割合	パーセント	37. 00	38. 00	100.00	100.00	100.00	100. 00	100.00
刮口	ハーセンド	38. 00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0.00

[定性評価】				•
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\mathbf{A}
			Δ	妥当ではない	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
	評価理由	計画的な公園施設の更新は	ま、市!	民の憩いや賑わいに寄与する。	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	
2		ているか	С	あまり上がっていない	\mathcal{A}
				上がっていない	
	評価理由	多くの市民や団体が安心・	・安全に	こ末永く利用できる。	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	_
		るか	В	やや効率的である	
3			С	あまり効率的でない	
				効率的でない	
	評価理由		ライフ	サイクルコストの削減に寄与する。	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	
4			С	あまり貢献していない	
				貢献していない	
	評価理由	公園施設を計画的に更新す	けるこ	とで、利用者の安全を確保できた。	
1	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 拡大
大津湖岸なぎさ公園の園路舗装等、公園施設の改築更新を行い、利用者の安全性や利便性を高める。また、公園施設長寿命化計画に基づき、国庫補助など財源の確保に努め、公園施設の改築更新を行う。

「所属コメント (400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	拡大
部局コメント (400文字)	公園施設長寿命化計画に基づき、計画的な 施設の適切な維持管理を行っていく。	ҟ施設改修を行い、安全安心な	公園づくりに努めていくとともに、公園

事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

1809 都市計画部公園緑地課 所属 総合計画 03

大津市総合計画 第2期実行計画 事務事業番号 上段:目標值 下段:実績値 02059 都市公園安全·安心対策緊急総合支援事業

事務事業番号 02059	都市公	〉園安全・安心対		業			上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度 63.00	令和 4年度 0.00	令和 5年度 0.00	令和 6年度 0.00	令和 7年度 0.00	令和 8年度
(活動)公園施設長寿命 化計画の更新公園数	箇所	0. 00 2. 00	8. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00
	指標説明	公園施設長寿命	化計画の更新公園	園数			3.33	3.00
(活動) 事権工事の実施		(R3年度目標 37.00	値は累計。その低	也は各年度更新数 3.00	。R 4 年度以降(3.00	<u>は、目標を削除。</u> 3.00	3.00	3. 00
(活動) 改修工事の実施 箇所数	箇所	38.00	38. 00 42. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0.00	0.00
	指標説明	長寿命化計画に	基づき改修工事を	た行う箇所数			•	
(成果)改修工事の実施		(R3年度以前 37.00	は累計。R 4 年度 38.00	度以降は、各年度 100.00	の実施箇所数。) 100.00	100.00	100.00	100.00
割合	パーセント	38. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指標説明	長寿命化計画に	基づき改修工事を	行った箇所の割	合			
		(R4年度以降	。各年度に実施し 	<u>、た箇所の割合。</u> ┃)		П	
			I	I				
		1						
			ļ	<u>!</u>			ļ	
			1	1				
				•			•	
			1	1				
			I	1				
				<u> </u>			ļ	
		 	<u> </u>	<u> </u>			<u> </u>	
			1	T		,		
		1						
				•			<u> </u>	
		1	I	ı			ı	
		<u> </u>						
							•	
		-	ı	Ι			ı	
						<u></u>		
		 	l	l			I	
		 	l	l			1	
IP27P050		!						

823 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0275

02397

令和 3年度 評価完了 進捗区分

評価年度 1809 所属

都市計画部公園緑地課

公園愛護会管理運営事業

所属長名 高野 隆介 山本 芳輝 記入者

事務事業番号 【基本情報】

WA - 1 교	00 44+404						
総合計画		第2期実行計画					
基本方針		001 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります					
基本政策	004 つながりを大切]にし、共に支えあう	うまちにします				
施策	011 協働のまちづく	りの推進					
取組の方向性	002 協働の推進						
事務事業	001 公園愛護会管理	運営事業					
新規継続区分	継続						
運営方法	その他		•	•	•		
評価区分	対象	主な取組区分	対象				
根拠法令等	都市公園法 大津市都市	公園条例					
	(事業概要)						
	公園愛護会(地域の自治	公園管理者との	役割分担のうえ、地:	域にある都市公園の清掃活動に			
	自主的に取り組んでもらう。都市公園緑地施設等維持管理事業より分離した。						
		7 0 Hr 11		110. 33112 0.20			
事業概要							
	 (事業を取りまく社会環境	<u>녹</u>)					
			今への新たた 加	7. がなる一士で 一番	護会会員の高齢化等により退会		
	や解散する団体もある。	生しよ ノこ 五国 支設	云への利にな加.	べかめる 力で、麦	後去去貝の同野心寺により返去		
事業 ナ 取 リ ナ ノ 社 ム							
事業を取りまく社会	(見直しや改善等の経過)	北古英四老珍末# 子		まのがせ 英田 バナウ	1 - 1 2		
環境とこれまでの見直し	公園愛護会と都市公園の	指正官埋者か連携を	凶ることで、公	園の維持官埋か充実	している。		

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	地域σ

の自治会が承認する団体に対して、

目的(何のために) 地域にある都市公園を美しく維持するために、

手段(どのようなやり方で) 清掃活動した実績に応じて報償費を支払うことで、

成果(どのような 状態にするのか)

公園の美化を維持するとともに、市民協働で公園管理を図る。

【コスト】

(単位:千円)

L =	人ト]							(単位:十円)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	-タルコスト	9, 758	6, 271	7, 776	7, 827	7, 827	7, 827	7, 827
[事業費	5, 966	5, 871	6, 976	7, 027	7, 027	7, 027	7, 027
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	5, 966	5, 871	6, 976	7, 027	7, 027	7, 027	7, 027
l [人件費計	3, 792	400	800	800	800	800	800
	事務・技術(人)	0. 44	0.05	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10	0. 10
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	会計年度任用(人)	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00
l L	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

824 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0275

評価年度 令和 3年度

令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1809 都市計画部公園緑地課 事務事業番号 02397 公園愛護会管理運営事業

予算事業 予算事業番号 予算所 01-40-20-25-06-00-05-00 協働による維持管理事業費 都市計画部公園緑地課								算所属名称		
01-40-20-25-06-00-	05-00	協働に	よる維持管理事業	美質			都市計	曲部公園緑地 課		
【定量評価】							ļ.		上段:目標値	下段:実績値
指標名	単	位	令和 2年度	令和 3年	度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
活動)公園愛護会数			150. 00	15	50.00	150.00	150.00	150. 00	150. 00	150. 0
	団体 102.		102. 00	10	03. 00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0.0
(成果) 公園愛護会が清			150.00	1!	50.00	150. 00	150.00	150. 00	150. 00	150.0
帚活動する公園数	公園		120.00		06. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 0
			120.00	- 10	70.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0
【定性評価】			5T/T 0 59 F				± :#			=== /==
評価項目 妥当性		中	評価の観点 施主体又は手段は	妥 A	고 기	台である	基準			評価
女当江		当				ョ <u>でめる</u> 『妥当である				
1		'	•	C		:り妥当ではない				\Box
				D		首ではない				
評価理由			或の自治会が承認				ある。			
有効性		-	業分析の「成果」			<u> </u>				
2			記載の成果は上が いるか	っ B C		5上がっている 5り上がっていな!	`			
		1	· . Ø ½ .	D		「っていない	, .			
評価理由		登	録団体の伸び悩み	により、月		黄ばいである。				
効率性			業手法は効率的で	あ A		≤的である				
_		る <i>7</i>	5 \	В	やさ					
3				C	あま					
 評価理由		日	1 回以上の清掃活	_		⊠的でない リー公園の美観が	保たれている			
施策への貢献度			* 日標の達成に貢		実施しており、公園の美観が保たれている					
		L.	ているか	В		ら 貢献している				Λ
4				С		ミり貢献していな!	۸,			$\boldsymbol{\mathcal{H}}$
== /= ==		1+ /		D		状していない	11 / 11			
評価理由		肠1	動による公園管理	により、16	がカレブ	てまちつくりに取	りくめている			
評価理由										
【所属評価結果】 総合評価		事	業規模や内容の見	直しが必要	<u> </u>	事業の方向	性	現状維持		
					•	7.000	12	90 P(4/E14)		
			園愛護会の活動は の伸び悩みや既存							な登録団
所属コメント (400文字)										
		1								
【部局評価結果】										

公園愛護会の活動は、公園の維持管理に大きな役割を担っており、今後も支援を実施していく。

部局コメント (400文字)

事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分 1809 都市計画部公園緑地課 所属

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 02397	公園愛	がある。						下段:実績値
指標名 (活動)公園愛護会数	単位	令和 2年度 150.00	<u>令和 3年度</u> 150.00	<u> </u>	<u>令和 5年度</u> 150.00	<u>令和 6年度</u> 150.00	<u>令和 7年度</u> 150.00	<u>令和 8年度</u> 150.00
	団体	102.00	103.00	150.00 0.00	150. 00 0. 00	150. 00 0. 00	150. 00 0. 00	150. 00 0. 00
	指標説明	登録公園愛護会	の団体数	-	-		-	
(成果)公園愛護会が清	公園	150.00	150. 00	150. 00 0. 00	150. 00 0. 00	150. 00 0. 00	150. 00 0. 00	150. 00 0. 00
掃活動する公園数	指標説明	120.00 公園愛護会が清:	106.00 掃活動する公園数	0.00 4	0.00	0.00	0.00	0.00
				^ 				
				ı	I		1	
							<u> </u>	
							I	
				·	1		1	
				-				
							ļ	
				T	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		•	
							I	
							<u> </u>	
				-			<u>'</u>	
			1			1	1	
1D27D050	_	-						

826 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0276

令和 3年度

評価年度 1810 00984

進捗区分 都市計画部住宅課 住宅管理事業

評価完了

所属長名 川添 信昭 記入者 吉田 靖洋

事務事業番号 【基本情報】

所属

【坐作用报】							
総合計画	03 大津市総合計員	03 大津市総合計画 第2期実行計画					
基本方針	003 安心、快適に	003 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります					
基本政策	010 コンパクトで	質の高い持続可能なる	ちにします				
施策	027 住環境の整備						
取組の方向性	001 市営住宅の適う	正管理					
事務事業	001 住宅管理事業						
新規継続区分	継続						
運営方法	その他		•		-		
評価区分	対象	主な取組区分	対象				
根拠法令等	公営住宅法		-	-			
事業概要	(事業概要) 住宅に困窮する低額所得者に対し、低廉な家賃の市営住宅を供給する。 管理戸数2,941戸(改良住宅386戸、特定の条件を付した特定公共賃貸住宅49戸を含む)を対象とする。 入居者の選考、不正入居者の対応、システム管理など市営住宅の管理に係る事業を実施している。また、令和2年度から指定管理者制度を導入しており、モニタリングを通じて適正な運用を図っている。						
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	、単身世帯などの住宅研 (見直しや改善等の経過 平成29年10月より記	なは減少傾向にあるも 経保要配慮者への、低) 試験的修繕等業務委託 モニタリングによる	廉な住宅の供給 を実施、令和 2 評価を実施し、	が必要となっている。 年度から市営住宅の管 市営住宅の適正な管理	に伴い、高齢者や一人親家庭 「理全般について指定管理者制 目を進めている。令和4年度に		

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	市内在住又は在勤の住宅に困窮している低額所得者。
目的(何のために)	住宅に困窮する低額所得者に対し、低廉な家賃の住宅を供給する。
手段(どのようなやり方で)	年8回、空家募集を行い、指定管理制度により市営住宅の適正な管理を行う。
成果(どのような 状態にするのか)	住宅に困窮する低額所得者に対する住宅確保と社会福祉の増進に寄与。

【コスト】 (単位:千円)

_ L —								(单位:十口)
		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トー	-タルコスト	272, 324	266, 981	271, 300	296, 254	308, 005	316, 885	321, 885
[事業費	238, 795	235, 693	239, 372	261, 526	273, 277	282, 157	287, 157
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	10, 300	0	0	0	0	0	0
	その他	228, 495	235, 693	239, 372	261, 526	273, 277	282, 157	287, 157
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
l [.	人件費計	33, 529	31, 288	31, 928	34, 728	34, 728	34, 728	34, 728
	事務・技術(人)	3. 43	3. 57	3. 65	4. 00	4. 00	4. 00	4. 00
	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	会計年度任用(人)	1. 76	0.88	0. 88	0. 88	0. 88	0. 88	0. 88
	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
ΙĒ	その他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0276

評価年度 令和 3年度

令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1810 都市計画部住宅課 事務事業番号 00984 住宅管理事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-40-25-05-16-00-01-00	住宅管理事業費	都市計画部住宅課
_		

【定量評価】							上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)管理戸数	日	2, 942. 00	2, 941. 00	0.00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00
		2, 941. 00	2, 941. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動)募集戸数	_巨	110.00	120. 00	120.00	120. 00	120. 00	120. 00	120. 00
		127. 00	122. 00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)特定目的住宅整 備戸数 戸	=	15. 00	15. 00	15. 00	15. 00	15. 00	15. 00	15. 00
		15. 00	15. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)市営住宅の新規 入居戸数(年4回)	_巨	110.00	60.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
八店尸数(午4回)		67. 00	50.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00

	定性評価】	•			•
	評価項目	評価の観点		基準	評価
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である	_
		当か	В	ほぼ妥当である	Λ
1			С	あまり妥当ではない	\boldsymbol{A}
				妥当ではない	•
	評価理由	公営住宅法に基づき、地方	5公共[団体が公営住宅を提供している	
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている	_
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている	Λ
2		ているか	С	あまり上がっていない	\boldsymbol{A}
			D	上がっていない	<i>,</i> ,
	評価理由	計画通り空家募集を行い、	低額月	所得者の住宅確保が出来ている	
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である	
		るか	В	やや効率的である	
3			С	あまり効率的でない	
			D	効率的でない	
	評価理由	耐用年数を経過した住棟に	は計画に	に基づき用途廃止を進めている	
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_
		しているか	В	やや貢献している	Λ
4			С	あまり貢献していない	\boldsymbol{A}
			D	貢献していない	
L	評価理由	住宅確保が必要な低額所得	导者に	氐廉な家賃で住宅を供給している	
					_
ĺ					
	評価理由				

【所属評価結果】
総合評価
計画どおり事業を進めることが適当
事業の方向性
現状維持
住宅に困窮する低額所得者に市営住宅を提供することができているが、入居戸数の減少が見られるため空家募集
の効果的な周知や特定目的住宅の整備に一層努める。また、令和2年度から指定管理者制度を導入し、2年が経過したが、引き続きモニタリングを実施し、市営住宅の適正な管理を進めていく。
所属コメント
(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	市営住宅の空き家募集を年8回行い、住宅高い住宅確保要配慮者が優先的に入居でき度を導入しており、モニタリングを通じてる。	る特定目的住宅の拡充に努め	た。また、令和2年度より指定管理者制

事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1810 都市計画部住宅課

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 00984 住宅管理事業 上段:目標値 下段:実績値

事務事業番号 00984		管理事業					上段:目標値	
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動) 管理戸数	戸	2, 942. 00 2, 941. 00	2, 941. 00 2, 941. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00	0. 00 0. 00
	指標説明	令和4年度より	(活動指標)管理戶	数は、(活動指	票)募集戸数に集網		0.00	0.00
活動)募集戸数	戸	110.00	120. 00	120. 00	120. 00	120. 00	120.00	120.00
	指標説明	127.00	122.00	0.00	0.00 たり30戸募集、	0.00	0.00	0.00
								45.00
(成果) 特定目的住宅整 備戸数	戸	15. 00 15. 00	15. 00 15. 00	15. 00 0. 00	15. 00 0. 00	15. 00 0. 00	15. 00 0. 00	15. 00 0. 00
	指標説明	住宅セーフティ	ネットの確保(位	主宅確保要配慮者	向け特定目的住	宅の拡充)	,	
(成果)市営住宅の新規	戸	110.00	60.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
入居戸数(年4回)	指標説明	67.00 会和4年度より	50.00 (成里指煙) 市党(0.00 ま字の新規 X 居戸	0.00 i 数 は (成 里 指 煙	0.00	0.00 整備戸数に集約す	0.00
	711 1771170 77	1344 1 1 1200 7		•		, M. C. L.	正师/ 数17条形	
				1	1		, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	
							,	
				•	1		ı	
				•				
				Ι			П	
				•				
				I			П	
		-		•				
				l				
				_				
				•				
				I	1		Г	
				l			<u> </u>	
							Ι Τ	
				•			L	
		1					<u> </u>	

829 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0277

1318

02654

令和 3年度

進捗区分 評価完了 都市計画部空家対策推進室

空家等対策事業

所属長名 記入者

川添 信昭 和田 圭司

事務事業番号 【基本情報】

評価年度

所属

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画 基本方針 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります 003 基本政策 010 コンパクトで質の高い持続可能なまちにします 施策 027 住環境の整備 取組の方向性 002 空き家の適正管理と有効活用 空家等対策事業 事務事業 001 新規継続区分 継続 運営方法 直営 対象 評価区分 主な取組区分 対象 根拠法令等 空き家等対策の推進に関する特別措置法 (事業概要) 人口減少・少子高齢化等を背景に、近年空き家の増加による地域の住環境やコミュニティへの影響が深刻化して きている。このことから、空家等対策の推進に向け、「予防」及び「適正管理」並びに「利活用」について、総 合的かつ計画的に事業を進め、良好な住環境の確保及び持続可能なまちづくりに寄与することを目的とする。 事業概要 (事業を取りまく社会環境) 平成27年に空家対策特措法が施行され、また、税制度の特別措置がとられるなか、国の制度等が拡充されてい ることから、計画的かつ総合的な空家等対策が求められている。 事業を取りまく社会 (見直しや改善等の経過) 環境とこれまでの見直し 平成28年度に法律を補完する大津市空家等適正管理条例を制定し、指導等事務の強化を図ってきた。また、平 成29年度には、空家等に関する対策を総合的に推進するため大津市空家等対策計画を策定した。 今後も法や条例に基づき、空家対策を進めていく。

【事業分析】	
対象(何又は誰を)	空き家等の所有者、地域住民及び関連事業者団体等
目的(何のために)	空き家等の適正管理及び有効利活用の促進
手段(どのようなやり方で)	管理不全な有害空家等に関する改善指導等、官民連携の体制構築、地域主体の空き家等対策の取り組み支援
成果(どのような 状態にするのか)	管理不全な有害空家等をなくし、定住促進やまちの賑わい創出に寄与する空き家等の利活用が図られる

[¬ ¬ ト] (単位・エ田)

L.	」へ	. []							(単位:十円)
			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
۲-	ータ	ルコスト	28, 958	25, 748	28, 216	33, 488	33, 488	33, 488	33, 488
		業費	1, 497	1, 892	4, 360	4, 360	4, 360	4, 360	4, 360
		国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
		県支出金	399	435	1, 000	1, 000	1, 000	1, 000	1, 000
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	7	184	254	263	263	263	263
		一般財源	1, 091	1, 273	3, 106		3, 097	3, 097	3, 097
	人作	牛費計	27, 461	23, 856	23, 856	29, 128	29, 128	29, 128	29, 128
		事務・技術(人)	2. 30	2. 30	2. 30	3. 30	3. 30	3. 30	3. 30
		技能労務(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00
		再任用(人)	1.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00
		会計年度任用(人)	0.88	1. 76	1. 76	0. 88	0. 88	0. 88	0. 88
		嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00
		臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0.00	0. 00
	その	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

事務事業評価シート(2/2)

整理番号 0277

令和 3年度 評価年度 進捗区分 評価完了 1318 都市計画部空家対策推進室

予算事業				予算事業番	持			-7,	·算所属名称	
01-40-05-15-06-00	-16-00	空家等	対策事業費	7 97 7 74 14			都市計	画部住宅課	2F77772 L 13	
定量評価】									上段:目標個	直 下段:実績
<u>定重評価』</u> 指標名	単	位	令和 2年度	令和 3年度	○	度	1 5年度	令和 6年度	<u> </u>	□ 下段: 表積 令和 8年度
舌動) 空き家等パトロ			60.00	60.		2. 00	72.00	72.00	72.00	
ル・現場調査の回数				78.						
+田) 佐田エ人 むナキ	,		71.00			0. 00	0. 00	0. 00		
成果) 管理不全な有害 :家等の指導方針確定			80. 00	80.	00 8	0. 00	80. 00	80. 00	80. 00	80.
· 外 寸 • /] i 一 寸 /] z p E 人	. / •		72. 00	76.	00	0. 00	0. 00	0. 00	0.00	0. (
	+				-					
定性評価】			== == == == == == == == == == == == ==				++ :#-			=T /m
評価項目 妥当性		宝士	評価の観点 施主体又は手段は	妥 A	妥当である		基準			評価
X = II		当			女当でめる ほぼ妥当である	,				Λ
					あまり妥当では					A
					妥当ではない					
評価理由			き家等対策は全国 業分析の「成果」			業である。				
有効性			乗分析の「成果」√ 記載の成果は上が		上がっている やや上がってい	いる				Λ
			いるか							
					上がっていない					<i>,</i> ,
評価理由			里不全空家等の改			んでいる。				
効率性		事る	業手法は効率的で い		効率的である やや効率的であ	. Z				^
		97	J.		あまり効率的であ					Д
					効率的でない	<u> </u>				/ \
評価理由			家対策推進室の設		望等の解決件	数も向上し	ている。			
施策への貢献度			策目標の達成に貢 ているか		A 貢献している B やや貢献している					^
		٦	C (. @)).		あまり貢献して					А
					貢献していない					<i>,</i> ,
評価理由		住Ŧ	環境の向上や活性	化に繋げるこ	ととなり、貢献	献度は高い。	0			
評価理由										
所属評価結果 <u>】</u> 合評価		le⊥⊤	画どおり事業を進	ム Ζ ー しょご 立	」 一	の方向性				
古計12		I TI	凹このり争未を進	めることが適	」目 事未り	の方向注		加入		
		現る	生まで、通報から	所有者に通知	を送るまでの類	期間を短く	する事務改	善 善やGISの活	用など事務処理の	の迅速化に
			めることにより、							和3年度に
ラック・1		おり	ハても同水準の率	で実施してい	る。今後も引き	き続き、計	画に基づき	、更なる事業の記	遂行に努める。	
属コメント (400文字)										
÷0 □ == /= /+ □ \$										
部局評価結果】 合評価		Ī≢∔ī	画どおり事業を進	めることが谙	1 車業/	の方向性		拡大		
ᅟᅟᅲᄀᄦ		Įā i l	当このソ尹未で進	いるここが適	2コ 尹未(ルカ門土		1)A A		
		Γ;	大津市空家等対策	計画」に基づ	き、管理不全	空家の所有	者等に対し	、適正な管理を何	足す情報提供・原	助言や指導
			うう。また拡充し							
			制づくりを支援す エロ・ロネロジ			流通を推進 [・]	する。さら	に関係各課等との	の連携を図り、	様々な媒体
		ール・		ハーバル ユーバエ I	M 7 1 1 1 /					
局コメント 400文字)		ا ا	舌用し、空き家発	土の アめに労	ray Cuito					

事務事業評価指標一覧

 評価年度
 令和 3年度
 進捗区分
 評価完了

 所属
 1318
 都市計画部空家対策推進室

 総合計画
 03
 大津市総合計画
 第2期実行計画

事務事業番号 02654	空家等	対策事業					上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度 60.00	<u> </u>	令和 5年度 30.00	<u> </u>	令和 7年度	令和 8年度
(活動)空き家等パトロ ール・現場調査の回数	回	60. 00 71. 00	60. 00 78. 00	72. 00 0. 00	72. 00 0. 00	72. 00 0. 00	72. 00 0. 00	72. 00 0. 00
・・ シレッカリュロの	指標説明	市民等から苦情	通報のあった空	とき家等の現地確 とき家等の現地確		か件のフォローア	ップ等のパトロ-	-ルの回数
(成果)管理不全な有害	%	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
工多可の担待刀到唯化	指標説明	72.00 苦情・通報等がる	76.00 あった空き家等 <i>0</i>		0.00 対する指導方針が	0.00 が確定した物件の		0.00
							ļ	
							<u> </u>	
							I	
							I	
							T	
							ļ	
							•	
				1			<u> </u>	
							I	
			_					
							<u> </u>	
1007000		<u> </u>						

832 頁 令和 4年 9月15日

整理番号 0278

00212

令和 3年度 1309

進捗区分 評価完了 都市計画部建築指導課

耐震改修促進事業

所属長名 杲 良尚 記入者 渡利 真悟

事務事業番号 【其太情報】

評価年度

所属

【基本情報】								
総合計画	03 大津市総合計画 第2期実行計画							
基本方針	003 安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります							
基本政策	009 安心、安全に暮らすことのできるまちにします							
施策	021 災害に強いまちづく	021 災害に強いまちづくりの推進						
取組の方向性	001 災害に対するまちの	安全性の確保						
事務事業	001 耐震改修促進事業							
新規継続区分	継続			ļ				
運営方法	その他							
評価区分	対象	主な取組区分	対象					
根拠法令等	既存民間建築物耐震診断補助	金交付要綱等						
事業概要	旧の耐震診断基準で建築さ造住宅耐震診断員を派遣し耐る事業の実施により、既存建補助する事業を実施し、災害上記支援事業及び市民への	(事業概要) 旧の耐震診断基準で建築された昭和56年以前の民間建築物に対して耐震診断に要する費用の一部を補助、木造住宅耐震診断員を派遣し耐震診断及び耐震補強案の作成を実施及び木造住宅の耐震改修等費用の一部を補助する事業の実施により、既存建築物の耐震性能の向上を図る。また避難路沿道に存するブロック塀撤去等の一部を補助する事業を実施し、災害時の倒壊被害の防止を図っている。 上記支援事業及び市民への耐震化の重要性を周知啓発することにより、市民の防災に対する意識の向上を促すとともに、建築物の安全性を向上させ、災害に強いまちをつくることを目標とする。						
事業を取りまく社会 環境とこれまでの見直し	(事業を取りまく社会環境) 震度5クラスの中規模地震が全国各地で頻発し、防災に対する意識が全国的に高まっている。耐震診断の義務付け等法の整備も後押しとなり民間建築物の耐震化が促進されている。 (見直しや改善等の経過) 更なる耐震化促進のため令和2年度から木造住宅耐震補強案作成事業を、令和3年度から木造住宅耐震改修等事業をそれぞれ再開したほか、令和3年度より新たにブロック塀撤去等促進事業を開始し、耐震化支援のための制度の充実を図っている。							

【尹未刀们】
対象(何又は誰を)
対象(門人は誰で)

昭和56年以前に建てられた民間建築物において

目的(何のために) 民間建築物の耐震性の向上を図るために

手段(どのようなやり方で)

建築物の所有者等が行なう耐震診断の費用の一部を補助、木造住宅耐震診断のための耐震診断員の派遣、木造住 宅の耐震改修費用の一部を補助及び避難路に存するブロック塀撤去等の費用の一部を補助することにより

成果(どのような 状態にするのか) 市民の防災に対する意識の向上を促すとともに、建築物の安全性を向上させ、災害に強いまちをつくる

【コスト】									<u>(単位:千円)</u>
			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
			決算額	決算額	予算額	計画額	計画額	計画額	計画額
トータルコスト		ルコスト	11, 299	9, 703	15, 611	16, 653	25, 114	27, 754	20, 574
=	事美	業費	6, 461	2, 903	7, 851	8, 893	14, 074	16, 074	8, 894
	ĺ	国庫支出金	3, 213	1, 370	3, 765	4, 115	6, 655	7, 655	4, 115
	ĺ	県支出金	176	709	1, 806	2, 131	2, 451	2, 451	2, 131
	ĺ	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	ĺ	その他	0	0	0	0	0	0	0
		一般財源	3, 072	824	2, 280	2, 647	4, 968	5, 968	2, 648
_ [-	人化	牛費計	4, 838	6, 800	7, 760	7, 760	11, 040	11, 680	11, 680
	ĺ	事務・技術(人)	0. 59	0. 85	0. 97	0. 97	1. 38	1. 46	1. 46
	ĺ	技能労務 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00
	ĺ	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	ĺ	会計年度任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
	ĺ	嘱託(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
		臨時(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00
-	その	の他経費	0	0	0	0	0	0	0

整理番号 0278

評価年度 令和 3年度

う和 3年度 進捗区分 評価完了

所属 1309 都市計画部建築指導課 事務事業番号 00212 耐震改修促進事業

【関連予算情報】

予算事業	予算事業番号	予算所属名称
01-40-05-15-06-00-06-00	耐震改修促進事業費	都市計画部建築指導課

【定量評価】	•				•		上段:目標値	下段:実績値
指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
(活動)特定建築物の補 助件数			1, 200. 00	1, 100. 00	1, 000. 00	1, 000. 00	900. 00	900. 00
別什数	IT	0.00	1, 230. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
(活動)住宅の補助件数 (非木造等)	件	1.00	10.00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00	5. 00
(非不迫守)	1+	0.00	5. 00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)特定建築物の耐 震改修実施件数	件	0.00	10.00	15. 00	15. 00	20. 00	20. 00	15. 00
辰以修关旭什奴	1+	1. 00	11.00	0. 00	0.00	0. 00	0. 00	0. 00
(成果)住宅の耐震改修	件	0.00	5. 00	5. 00	10.00	12. 00	12. 00	10. 00
実施件数(木造)	1+	0.00	1.00	0. 00	0. 00	0.00	0.00	0. 00

	【定性評価】							
	評価項目	評価の観点		基準	評価			
	妥当性	実施主体又は手段は妥	Α	妥当である				
		当か	В	ほぼ妥当である				
1			С	あまり妥当ではない				
			D	妥当ではない				
	評価理由	地震対策及び市民の耐震化	上に対す	する意識向上に必要な事業				
	有効性	事業分析の「成果」欄	Α	上がっている				
		に記載の成果は上がっ	В	やや上がっている				
2		ているか	С	あまり上がっていない				
			D	上がっていない				
	評価理由	当事業の問い合わせや耐意						
	効率性	事業手法は効率的であ	Α	効率的である				
		るか	В	やや効率的である				
3			С	あまり効率的でない				
			D	効率的でない				
	評価理由	事業の充実及び継続実施に	こより、	、耐震化に寄与することができる				
	施策への貢献度	施策目標の達成に貢献	Α	貢献している	_			
		しているか	В	やや貢献している	Λ			
4			С	あまり貢献していない				
			D	貢献していない	2 \			
	評価理由	耐震化の支援により、市民	その生活	命を守ることに繋がる重要な事業				
	評価理由							

【所属評価結果】
総合評価 計画どおり事業を進めることが適当 事業の方向性 現状維持
大津市国土強靭化地域計画及び大津市既存建築物耐震改修促進計画に基づき既存建築物の更なる耐震化を促進するため、再開、拡充した現在の事業を継続して実施するとともに、市民や建物所有者への直接的な働きかけや周知啓発をさらに推進する。

「所属コメント(400文字)

【部局評価結果】			
総合評価	計画どおり事業を進めることが適当	事業の方向性	現状維持
部局コメント (400文字)	大津市既存建築物耐震改修促進計画に定め 発を行うとともに、各支援・補助事業の年		

事務事業評価指標一覧

評価年度 令和 3年度 進捗区分 評価完了 1309 都市計画部建築指導課 所属

総合計画 03 大津市総合計画 第2期実行計画

事務事業番号 上段:目標值 下段:実績値 00212 耐震改修促進事業

事務事業 番号 00212		以修促進事業					上段:日標個	
指標名 (活動)特定建築物の補	単位 件	<u>令和 2年度</u> 1.00 0.00	<u>令和 3年度</u> 1, 200.00 1, 230.00	<u>令和 4年度</u> 1,100.00 0.00	<u>令和 5年度</u> 1,000.00 0.00	<u>令和 6年度</u> 1,000.00 0.00	<u>令和 7年度</u> 900.00 0.00	<u>令和 8年度</u> 900.00
助件数	指標説明	耐震診断費用の		5.00 時定建築物の数(- 0.00 令和3年度より	0.00 指標を「住宅の診	0.00 0.00 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0.00 発通知件数」
(活動)住宅の補助件数	件	に変更) 1.00	10.00	5. 00	5. 00	5. 00	5.00	5.00
(非木造等)	指標説明	0.00 耐震診断費用の·	5.00 一部を補助する信	0.00 注宅の数(令和3	0.00 年度より指標を	0.00 「住宅への戸別訪	0.00 j問による啓発活動	0.00 動件数」に変
(成果)特定建築物の耐	件	更) 0.00	10.00	15. 00	15. 00	20.00	20.00	15. 00
震改修実施件数	指標説明	1.00 耐震改修等を実	11.00 施した特定建築物	0.00 かの数(令和3年	0.00 度より指標を「M	0.00 対震補強案作成件	0.00 -数」に変更)	0.00
(成果)住宅の耐震改修		0.00	5. 00	5. 00	10.00	12. 00	12. 00	10.00
実施件数(木造)	件 指標説明	0.00	1.00 震改修を実施した	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	101800091	1] 辰砂町(及1~ 1]	展以修で天祀した	上任七切数				
			T		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
							•	
							ļ	
							ļ	
			I		I			
			<u> </u>					
				1			<u> </u>	
10070000								